

6級



しまくとぅば 単語帳

中南部言葉編

POINT

1

しまくとぅば検定 6 級のための
単語帳です。

POINT

2

共通語からもしまくとぅばが
調べられます。

沖縄県しまくとぅば普及センター

はじめに

はいさーい、皆さん、ちゃー がんばゅー ですかー（はい、皆さん、お元気ですか）。

しまくとぅばは、私たちの沖縄の心と文化を^{はぐく}育んできた母なる言葉です。その大切なしまくとぅばが、今、「^{しょうめつ}消滅の危機」に直面しています。この危機を乗り越えるためには、私たちがしまくとぅばをしっかりと学んで、生活のいろいろな場面で使っていく必要があります。しまくとぅばを未来に残していく大きな仕事ができるのは私たちだけなのです。私たちがしまくとぅばに親しみ、話していくことだけが、この宝物を守り、未来につなぐことが出来るのです。一人一人がその主役です。

この「単語帳」は、中学1、2年生の国語と英語の教科書や『しまくとぅば読本』（中学生）に出ることばを中心に編集しました。しまくとぅば検定の6級の準備のためにも使えるように作ってあります。少し^{むずか}難しくなっていますが、「^{はんれい}凡例」をよく読んでからお入り下さい。多くの方々がこの「単語帳」を手がかりに、しまくとぅばに親しんで下さいますようお願いします。



2020 年 11 月 2 日
沖縄県しまくとぅば普及センター
センター長 ^{は てる ま えい きち}波照間 永吉

この単語帳の見方

1 『しまくとぅば単語帳』(6級)について

この単語帳は、『しまくとぅば読本 中学生』(2015年、沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課発行)、『新編 新しい国語1・2』(2020年、東京書籍)、『SUNSHINE ENGLISH COURSE1・2』(2020年、開隆堂)に出てくる言葉を中心にまとめました。

また、『しまくとぅば読本 中学生』は、しまくとぅば普及センターのホームページから見るができます。

(しまくとぅばナビ <https://shimakutuba.jp/learn/document/>)

2 この本のなりたち

この本は「しまくとぅば五十音引き」と「共通語引き」の二部から成っています。

3 「しまくとぅば五十音引き」について

①しまくとぅばを五十音順に並べています。

②しまくとぅばの部分に、()の中にひらがながある言葉は、()の前のひらがなと()の中にあるひらがなとで2通りの読み方がある事を示しています。[例: **あがい**-てい-だ(ら)=〈agaitīda〉/〈agaitīra〉]

③2つの言葉を並べて書いてある見出しの言葉は、「/」の前後で、使われている地域などが異なることを表しています。

④見出しの言葉が動詞★の場合には、()の中にその動詞の活用形を4つ掲載しています。例えば、「**あーしゅ(す)ん**」は以下のように活用します。

㊦は「～しない」の形(否定形)^{ひてい}[例: **あーさん**]

㊧は「～します」の形(丁寧形)^{ていねい}[例: **あーしゃ(さ)びーん**]

㊨は「～した」の形(過去形)^{かこ}[例: **あーちゃん**]

㊩は「～している」の形(継続形)^{けいぞく}[例: **あーちょーん**]

⑤名詞★や副詞★のうち、その下の行に1文字右に寄せて書かれている言葉は、その言葉に「する」などをつけて動詞になった言葉です。

[例: **かじゃ しゅ(す)ん** 匂う ^{にお} ➡しゅ(す)ん]

※この場合、動詞の活用については、➡で示した単語の活用を参考にしてください。

⑥言葉と言葉の間に「-」がついているものは、(a).2つの言葉がくっついてできた言葉を表します。(b).助詞★が後ろに付いていることを表します。

※ただし、音が変化をおこしているものについては「-」を入れていません。

4 「共通語引き」について

①共通語を五十音順に並べ、その言葉にあたるしまくとぅばを示しています。

②共通語にあたるしまくとぅばの部分に、2つの言葉を並べて書いてある場合は、「/」の前後で、使われている地域などが異なることを表しています。

5 特別な発音を表すひらがなについて

しまくとぅばの中には、わたしたちが普段使い慣れていない発音があります。

①「ゐ」・「ゑ」について

Wiの音を「ゐ」、weの音を「ゑ」とそれぞれ表記しています。

[例: **ゐなぐ**=女 **ゐきが**=男 **ゑんちゅ**=ネズミ]

②「っ」について

のどをつまらせて発音する音を「っ」と表記しています。

[例: **っんま**=馬 **っんめーし**=お箸]

※この発音の言葉は、単語帳では「っ」の後ろのかなのところにのせてあります。
(「っんま」なら「ん」のところに)

※「っちゅ」などのように促音(つまる音)は「っ」のところにのせてあります。

③「いい」・「うう」について

「い」、「う」をやわらかく発音する音をそれぞれ「いい」・「うう」と表記しています。

[例：いいーどぅし=仲良し ううーじ=さとうきび]

6 く 〉について

く 〉は、言葉の意味の説明です。助詞については、その言葉の役割を後に示しています。

しまくとうばについて

1 共通語音との規則について

①共通語の「ア、イ、ウ、エ、オ」段の音は、沖縄語(沖縄中南部方言)の多くは、「ア、イ、ウ、イ、ウ」段の音になります。例えば、「音(おと)」はウトゥのように共通語のオ段音はウ段音になります。また「羽(はね)」はハニのように共通語のエ段音は、イ段音になります。

②共通語の「ツ、ス、ズ」の音は、沖縄語(沖縄中南部方言)の多くは、チ、シ、ジの音になります。例えば、「綱(つな)」はチナ、「墨(すみ)」はシミ、「水(みず)」はミジになります。

③共通語の「アイ」「アエ」は、沖縄語(沖縄中南部方言)の多くでは、エーになります。例えば、「相手(あいて)」はエーティ、「前(まえ)」はメーになります。また共通語の「アウ」「アオ」はオーになります。例えば、「買う(かう)」はコーユ(イ)ン、「竿(さお)」はソーとなります。

④共通語の「キ」の音は、沖縄語(沖縄中南部方言)の多くでは、「チ」になります。例えば、「肝(きも)」はチム、「時(とき)」はトゥチになります。「キ」が「チ」になる以外では、「釘(くぎ)」はクジ、「烏賊(いか)」はイチャ、「下(した)」はシチャなどの変化もあります。

2 助詞について

沖縄語(沖縄中南部方言)にも、共通語と同様に助詞があります。

①ガ[ga]・ヌ[nu](～が)

・共通語の「～が」は、沖縄語(沖縄中南部方言)の多くで、「ガ」と「ヌ」があります。主語が人、あるいは代名詞★の時には、次のように「ガ」となります。

[例：じるー - が わらゆ(い)ん(次郎が笑う)。]

[例：あり - が いちゅん - ど(ろ)ー(彼が行くよ)。]

・主語が一般名詞の時には主に次のように「ヌ」となります。

[例：ふし - ぬ ちゅらさん - やー(星がきれいだなあ)。]

・名詞と名詞を繋ぐ場合も「ガ」と「ヌ」の区別があり、一般名詞の時は「ヌ」で承けます。ただし、「ワー ムン」(私のもの)「ツヤー スムチ」(君の本)のように一部の代名詞は「ガ」が付きません。

[例：あり - が ぐーしゃ(さ)ん(彼の杖) きー - ぬ ふぁー(木の葉)]

②無助詞(～を)

・共通語の「～を」にあたる助詞はありません。

[例：たるー - や すむち ゆぬ(む)ん(太郎は書物〈本〉を読む)。]

③ンカイ[nkai]・カイ[kai](～に・～へ)

・「～に」、「～へ」のように方向を表すときに用いる助詞として「ンカイ」「カイ」がよく使われます。

[例：な - ふぁ - ンかい いちゅん(那覇に/へ行く)。]

[例：な - ふぁ - かい いちゅん(那覇に/へ行く)。]

・次のように受身の「～に」のときには「カイ」は使えません。

[○：あり - ンかい すぐらったん(○彼に殴られた)。]

[×：あり - かい すぐらったん(×彼へ殴られた)。]

④トゥ[tu](～と)

・「～と」は沖縄語(沖縄中南部方言)の多くで「トゥ」となります。

[例：じるー - とう にーびち しゅ(す)ん(次郎と結婚する)。]

⑤カラ[kara](～から)

・「～から」は沖縄語(沖縄中南部方言)の多くでも「カラ」です。

[例: あんまー-や ちぬー-から やんめー-っし にんとーん
(母は昨日から病気で寝ている)。]

・「～で」の意味で用いられることもあります。

[例: あぬ しま-んかい-や ふに-から いちゅん(あの島へは
船で行く)。]

⑥ウウティ[wuti](～で)

・場所を表す「～で」は「ウウティ」となります。

[例: ちゅー-や やー-うてい あしぶん-ど(ろ)- (今日は家で遊
ぶよ)。]

⑦ッシ[sshi]・サーニ[sani](～で)

・道具や材料を表す「～で」は「ッシ」「サーニ」があります。

[例: あぬ くわーしえー まみ-っし ちゅくゆ(い)ん(その菓子は
豆で作る)。]

[例: あぬ くわーしえー まみ-さーに ちゅくゆ(い)ん(その菓子は
豆で作る)。]

⑧ヤカ[yaka](～より)

・比較の「～より」は「ヤカ」で表します。

[例: わんねー しし-やか いやー まし(私は肉より魚が良い)。]

⑨マディ(リ)[madi/mari](～まで)

・時間や場所の到達点を示す「～まで」は「マディ(リ)」となります。

[例: ひていみてい-から ゆさんでい(り)-までい(り) はたらちゅん
(朝から夕方まで働く)。]

⑩ヤ[ya](～は)が付くときの音変化

・「～は」を表す「ヤ」が付くときには、次のような規則があります。

・ア段の語に付くとき

[例: 浜は はま+や→はまー]

・イ段の語に付くとき

[例: あれは あり+や→あれー]

・ウ段の語に付くとき

[例: 雲は くむ+や→くもー]

・「ン」で終わる語に付くとき

[例: 薪は たむん+や→たむのー]

・ただし、長音で終わる語、母音連続で終わる語にヤが付く場合は、
ミーヤ(目は)、マイヤ(毬^{まり}は)などのように変化しません。

・また、それぞれの音変化は、共通語の五十音図に引きずられないよ
う注意しましょう。

[例: 口は くち+や→くちえー] ※「くてー」にはなりません。

チャ行: チャ・チ・チュ・チェ・チョ

[例: 筆は ふてい+や→ふでー]

ダ行: ダ・ディ・ドウ・デ・ド

(執筆: 中本謙)

3 形容詞について

沖縄語(沖縄中南部方言)の形容詞★は、多くの地域で「～サン」や
「～シャン」で終わる形を持っていることが特徴です(南城市玉城の奥
武島や南城市玉城の中山など、地域によっては「～ハン」となります)。
例えば、チュラサン(きれいだ)、マーサン(おいしい)、ミジラシャ(サ)ン(め
ずらしい)などです。

ところで、形容詞は、「用言」★の一つです。「用言」とは、活用、すな
わち、変化する言葉のことです。「～サン」や「～シャン」の形は、終止
形★という活用形の一つですが、これが「～サル」という形に活用(変
化)することがあります。この「～サル」の形は連体形★と呼ばれます。

[例: ふし-ぬ ちゅらさん(星がきれいだ)。]

[例: ちゅらさる ふし んちゃん(きれいな星を見た)。]

「チュラサン」は、文の終わりで言い切っていますが、「チュラサル～」は名詞のフシ(星)にかかっていっています。このように名詞にかかっていく形のことを連体形と呼んでいて、沖縄語(沖縄中南部方言)では終止形と違った形をしています。

形が変化する「用言」は、実際の文の中で活用形の一つとして現われ、単語帳に載っている形がそのまま出てくるわけではありませんので、注意が必要です。

4 動詞について

「用言」の中で、もっとも活用(変化)が激しいのが動詞です。沖縄語(沖縄中南部方言)の動詞は、「～(ウ)ン」で終わる形を持っていることが特徴です。例えば、ユヌ(ム)ン(読む)、カチュン(書く)、ムチュン(持つ)、チュクユ(イ)ン(作る)などです。

この単語帳では、沖縄語(沖縄中南部方言)の活用形のうち、否定形(～しない)、丁寧形(～します)、過去形(～した)、継続形(～している)の4つの形を挙げることにしました。

例えば、チュクユ(イ)ン(作る)では、否定形がチュ克蘭(作らない)、丁寧形がチュクヤ(イ)ビーン(作ります)、過去形がチュクタン(作った)、継続形がチュクトーン(作っている)となります。

(執筆：西岡敏)

5 この「単語帳」で使われている用語(★の付いた用語)

- ・動 詞：物事の動作や作用を表す言葉。
- ・名 詞：人や物、ことからの名前を表す言葉。
- ・副 詞：動詞や形容詞の前について、様子を詳しく説明する言葉。
- ・助 詞：他の言葉の下について、意味を付け加えたり、言葉と言葉の関係を示したりする言葉。

- ・代名詞：名前の代わりに、そのものを指し示す言葉。
- ・形容詞：物事の様子や性質を表す言葉。
- ・用 言：活用があり、その単語だけで述語になる言葉。
- ・終止形：動詞や形容詞等の言い切りの形。
- ・連体形：動詞や形容詞等の名詞に続くときの形。

6 この「単語帳」を作るために調べた主な辞典

・那覇の言葉

内間直仁・野原三義編著『沖縄語辞典—那覇方言を中心に—』
(2006年 研究社)。

・首里の言葉

国立国語研究所編『沖縄語辞典』(1998年 旧大蔵省印刷局)。

・日本語

新村出編『広辞苑 第七版』(2018年 岩波書店)。

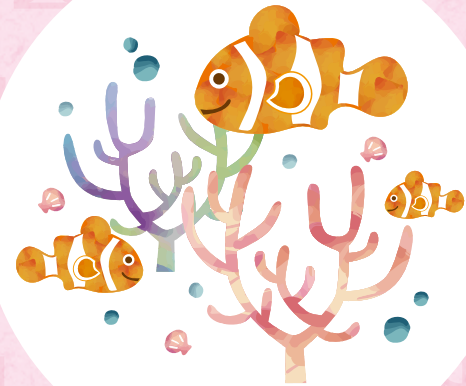
金田一京助編『例解学習国語辞典 第十版』(2017年 小学館)。

しまくとぅげ

【五十音引き】

6級

中南部言葉編



しまくとうば 五十音引き

あ P14

い P17

う P20

え P27

お P27

か P28

き P33

く P33

け P38

こ P38

さ P38

し P40

す P45

せ P46

そ P46

た P47

ち P50

つ P54

て P54

と P55

な P58

に P61

ぬ P62

ね P64

の P64

は P64

ひ P67

ふ P68

へ P72

ほ P72

ま P73

み P75

む P77

め P78

も P78

や P79

ゆ P80

ら P82

り P82

ろ P83

わ P83

ゐ P84

ゑ P84

ん P85



あ

あー^{あわ} 泡。あぶく。

あーしゅ(す)ん 〈二つ以上のものを〉合わせる。こね合
 わせる。(㊄ あーさん ㊅ あーしゃ(さ)びーん ㊆ あーちゃん
 ㊇ あーちょーん)

あーぶく^{あわ} あぶく。泡。

あがいーていーだ(ら) 朝日

あかがい 明かり。明るみ。

あかさ 明るさ

あか-じらー^{せきめん} 赤面。赤ら顔。

あか-じらー なゆん/あか-じらー ないん 赤面する → なゆん

あ-がた あちら側。向こう側。

あかちち あかつき。明け方。

あがちゃー 働き者

あがちゅん 働く。〈仕事などが〉はかどる。(㊄ あがかん

㊅ あがちゃびーん ㊆ あがちゃん ㊇ あがちょーん)

あがみゆん/あがみーん^{あが} 崇める。敬う。(㊄ あがみらん

㊅ あがみやびーん ㊆ あがみたん ㊇ あがみとーん)

あから-くわーら 赤々と照り輝いている。派手な
 様子。

あか-ん-ぐわ^{あか} 赤ん坊。乳飲^{ちの}み子^こ。



あき-がた 明け方

あぎ-さぎ 上げ下げ

あぎ-ふい(ひ)-ぐるま^{きしゃ} 汽車

あく-にん 悪人

あくび あくび

あこー-くろー 夕方。夕暮れ。たそがれどき。

あさましゃ(さ)ん 浅ましい

あし-うとう 足音

あしがちゅん^{あせ} 焦る。いらだつ。(㊄ あしがかん ㊅ あし
 がちゃびーん ㊆ あしがちゃん ㊇ あしがちょーん)

あし-じゃ^げ 下駄

あし-とう 足音

あし-みじ^{あせみず} 汗水

あたい くらい。ほど。

あたらしゃ(さ)ん ①惜しむこと。②大切だ。

あち 秋

あち-き^{ゆげ} 湯気。蒸気^{じょうき}。

あちねー^{あきな} 商い。商売^{しょうばい}。

あちねー-しゃ(さ)-^{しょうにん} 商人

あちねー-ん-ちゅ^{しょうにん} 商人

あち-はていゆん/あち-はていーん^あ 飽きる(㊄ あちは
 ていらん ㊅ あちはていやびーん ㊆ あちはていたん ㊇ あち

はていとーん)

あちょーどう(る) 商人^{しょうにん}

あちらしゅ(す)ん 〈食べ物を〉温める(㊥ あちらさん ㊦ あち

らしゃ(さ)びーん ㊧ あちらちゃん ㊨ あちらちょーん)

あった-に 急に。不意に。いきなり。突然。

あと-う-ぬ-うんじゅみ あげくのはてに

あに-ひゃー/あぬ-ひゃー あいつ

あぬー-くぬー 話し方が整然としないさま。しどろもどろ。

あばさー ハリセンボン〈魚の名前〉

あふあさん 〈味が〉薄い^{うす}

あぶし 畦^{あぜ} 〈田と田の境に土を盛り上げた細い道〉

あぶなし(さ)ん 危ない。危険だ。^{あぶ きけん}

あまい 余り。残り。余分。

あま-いー-くま-いー 話し方が整然としないさま。しどろもどろ。

あま-むてい あちら側。向こう側。

あみ 網^{あみ}

あみりか アメリカ

あむとう 土手

あや ① 紋様^{もんよう}。② 縞^{しま}。

あやっさん 危ない。危険だ。^{あぶ きけん}

あやめー-くさめー 邪魔^{じゃま}

あゆみ 歩み

あらし 嵐^{あらし}

あらたまゆん/あらたまいん 改まる(㊥ あらたまらん

㊦ あらたまやびーん/あらたまいびーん ㊧ あらたまたん

㊨ あらたまとーん)

あらたみゆん/あらたみーん 改める。調べる。

(㊥ あらたみらん ㊦ あらたみやびーん ㊧ あらたみたん

㊨ あらたみとーん)

あれー-むん 洗い物

あわり あわれ。辛いこと。みじめ。苦勞。^{つら}



あんでい(り)ゆん/あんでい(り)ーん あふれる

(㊥ あんでい(り)らん ㊦ あんでい(り)やびーん ㊧ あんでい(り)

たん ㊨ あんでい(り)とーん)

あん やさ そうだね



いいー-まーる お互^{たが}いに協力し合うこと

いいーり-むん おもちゃ

いー-けーゆん/いー-けーいん 言^かい換える

(㊥ いーけーらん ㊦ いーけーやびーん ㊧ いーけーたん

㊨ いーけーとーん)

いー-けーりゆん/いー-けーりーん こぼれる

(㊥ いーけーりらん ㊦ いーけーりやびん ㊧ いーけーりたん
㊨ いーけーりとーん)

いー-ならーしゅ(す)ん しつける(㊥ いーならーさん

㊦ いーならーしゃ(さ)びーん ㊧ いーならーちゃん ㊨ いーな
らーちょーん)

いー-ぬくしゅ(す)ん 言い残す(㊥ いーぬくさん ㊦ いー

ぬくしゃ(さ)びーん ㊧ いーぬくちゃん ㊨ いーぬくちょーん)

いーび-ぬち 指さすこと

いーび-ぬち しゅ(す)ん 指さす → しゅ(す)ん

いー-わきゆん/いー-わきーん 言い訳する。謝る。

(㊥ いーわきらん ㊦ いーわきやびーん ㊧ いーわきたん
㊨ いーわきとーん)

いいん^{えん} 縁。ゆかり。

いえー 伝言

いき-いきー-とう 生き生きと

いく-けーん^{いくかい} 幾回。幾度。何回。何度。

いく-たい 何人

いさみゆん/いさみーん ①^{いさ}諫める。②^{はげ}励ます。

(㊥ いさみらん ㊦ いさみやびーん ㊧ いさみたん ㊨ いさみ
とーん)

いじ-じゅー/いじ-じゅー-むん 意地のある者。勇者。

いしゃ(さ) 医者

いじゃー^{だいたん} 大胆な者。意地のある者。勇者。

いじり-ぬ^い ねーん^{くじ} 意気地のないこと

いた 板

いた-びし^{いた} 板干瀬^{びし} 砂浜の波打ち際にサンゴなどの欠片が

固まって板を敷きつめたようになった岩

いち 駅

いちちゆん 生きる(㊥ いちかん ㊦ いちちゃびーん ㊧ いち

ちゃん ㊨ いちちょーん)

いち-ばん 一番

いちゃ イカ〈海の動物の名前〉

いちゃさん 惜しい。もったいない。

いちゅい 勢い

いちん 意見

いっしー^{こころざし} 志

いっ-ちん 最も。一番。

いっ-ぶん 一本

いとうなみ 営み

いふー-な 変な

いま-いまー-とう^{しんせん} 〈肉や魚が〉新鮮である

いみ-ふとうちゆん 説明する(㊥ いみふとうかん ㊦ いみ

ふとうちゃびーん ㊧ いみふとうちゃん ㊨ いみふとうちょーん)



いやい 伝言

いらび-にんじゅ 選手

いり-えー 夕方。夕暮れ。

いりち うろこ

いり-ゆー 入り用。必要。

いれー 返事

いんちよー ちび〈背の低い人〉



う

うい-むん-けー-むん 売り物買い物。商い。商売。
あきな しょうばい

うーき おけ 桶

うーじゅん ゆする (㊟ うーがん ㊤ うーじゃびーん)

(㊟ うーじゃん ㊤ うーじょーん)

うーじゅん 侮る。馬鹿にする。 (㊟ うーがん
あなど ばか

㊤ うーじゃびーん ㊟ うーじゃん ㊤ うーじょーん)

うーゆん/うーいん 折る (㊟ うーらん ㊤ うーやびーん
ふ

/うーいびーん ㊟ うーたん ㊤ うーとーん)

うーゆん/うーいん ゆする。振る。 (㊟ うーらん
ふ

㊤ うーやびーん/うーいびーん ㊟ うーたん ㊤ うーとーん)

うー-かじ 大風。嵐。台風。暴風。
あらし ぼうふう

うかしゃ(さ)ん おか 可笑い

うがぬ(む)ん 拝む (㊟ うがまん ㊤ うがまびーん
おが



(㊟ うがだ(ら)ん ㊤ うがど(ろ)ーん)

うーく おく 奥

うーし うす 白

-うーしゅ(す)ん ~できる〈能力があって可能であることを

示す言葉。ゆみ-うーしゅ(す)ん (読むことができる。)

ううたゆん/ううたいん 疲れる (㊟ ううたらん ㊤ ううたや
つか

びーん/ううたいびーん ㊟ ううたたん ㊤ ううたとーん)

うーどう(る) ふ とん 布団

ううどう(る)い おど まい 踊り。舞。

ううどう(る)ゆん/ううどう(る)いん 踊る。舞う。
おど ま

(㊟ ううどう(る)らん ㊤ ううどう(る)やびーん/ううどう(る)いびーん

㊟ ううどう(る)たん ㊤ ううどう(る)とーん)

ううん おん 恩

うかーしゃ(さ)ん あぶ き けん 危ない。危険だ。

うかしゅ(す)ん おか 犯す (㊟ うかさん ㊤ うかしや(さ)びーん

㊟ うかちゃん ㊤ うかちょーん)

うかぶん 浮かぶ。浮く。 (㊟ うかばん ㊤ うかばびーん

㊟ うかだ(ら)ん ㊤ うかど(ろ)ーん)

うくい-むん おく 贈り物

うくたゆん/うくたいん 怠る。怠ける。 (㊟ うくたらん
おこた なま

㊤ うくたやびーん/うくたいびーん ㊟ うくたたん ㊤ うくたとーん)

うくねー 行い

うさーしゅ(す)ん ①覆^{おお}う。かぶせる。②<鳥が卵^だを>抱^だく。(㊄ うさーさん ㊤ うさーしゃ(さ)びーん ㊦ うさーちゃん ㊧ うさーちょーん)

うしえーゆん/うしえーいん 悔^{あなど}る。馬鹿^{ば か}にする。(㊄ うしえーらん ㊤ うしえーやびーん/うしえーいびーん ㊦ うしえーたん ㊧ うしえーとーん)

うし-かきゆん/うし-かきーん 押しかける(㊄ うしかきらん ㊤ うしかきやびーん ㊦ うしかきたん ㊧ うしかきとーん)

うし-ど(る)きゆん/うし-ど(る)きーん 押しのける(㊄ うしど(る)きらん ㊤ うしど(る)きやびーん ㊦ うしど(る)きたん ㊧ うしど(る)きとーん)

うしなゆん/うしないん 失^うう。無^なくす。(㊄ うしならん ㊤ うしなやびーん/うしないびーん ㊦ うしなたん ㊧ うしなとーん)

うじに 栄^{えい}養^{よう}

うし-ぬきゆん/うし-ぬきーん 押しのける(㊄ うしぬきらん ㊤ うしぬきやびーん ㊦ うしぬきたん ㊧ うしぬきとーん)

うし-ぬ-ちー 牛乳

うしゃーしゅん/うさーすん <二つ以上のものを>合^あわせる。一^{いっ}緒^{しょ}にする。足^たす。(㊄ うしゃ(さ)ーさん ㊤ うしゃーしゃびーん/うさーさびーん ㊦ うしゃ(さ)ーちゃん ㊧ うしゃ(さ)ーちょーん)

うし-やらしゅ(す)ん 押^おしやる。退^どける。退^のける。(㊄ うしやらさん ㊤ うしやらしゃ(さ)びーん ㊦ うしやらちゃん

㊧ うしやらちょーん)

うじゆん/うじーん 恐^{おそ}れる。怖^{こわ}がる。(㊄ うじらん ㊤ うじやびーん ㊦ うじたん ㊧ うじとーん)

うしゅ(す)ん 押^おす(㊄ うさん ㊤ うしゃ(さ)びーん ㊦ うちゃん ㊧ うちょーん)

うじらーしゃ(さ)ん 美^うしい。かわい^いい。

うす(し)く アコウ<樹木の名前>

うすさん ①<味^{あじ}が>薄^{うす}い。②<厚^{あつ}さが>薄^{うす}い。

うずぬん/うじゅむん 目覚^めめる。覚^めめる。(㊄ うず(じゅ)まん ㊤ うずまびーん/うじゅまびーん ㊦ うずだ(ら)ん/うじゅだ(ら)ん ㊧ うずど(ろ)ーん/うじゅど(ろ)ーん)

うすましゃ(さ) すごさ

うすましゃ(さ)ん すごい



うすゆん/うすいん ①覆^{おお}う。かぶせる。②押^おさえる。

③<鳥が卵^だを>抱^だく。(㊄ うすらん ㊤ うすやびーん/うすいびーん ㊦ うすたん ㊧ うすとーん)

うすりゆん/うすりーん ①恐^{おそ}れる。②怖^{こわ}がる。

③敬^{うやま}う。崇^{あが}める。(㊄ うすりらん ㊤ うすりやびーん ㊦ うすりたん ㊧ うすりとーん)

うた ①歌^{りゅう か}。②琉^{りゅう}歌^か。

うたがゆん/うたがいん 疑^{うたが}う(㊄ うたがらん ㊤ うたがやびーん/うたがいびーん ㊦ うたがたん ㊧ うたがとーん)

うた-しゃー 歌手

うち-あきゆん/うち-あきーん 打ち明ける(㊂ うちあきらん

㊄ うちあきやびーん ㊂ うちあきたん ㊂ うちあきとーん)

うちゃーゆん/うちゃーいん 似合う(㊂ うちゃーらん

㊄ うちゃーやびーん/うちゃーいびーん ㊂ うちゃーたん

㊂ うちゃーとーん)

うち-ゆ/うちゅー 浮世^{うきよ}〈現実世界のこと〉

うち-ゆしゆん/うち-ゆしーん 打ち寄せる(㊂ うちゆしらん

㊄ うちゆしやびーん ㊂ うちゆしたん ㊂ うちゆしとーん)

うちゅしゅ(す)ん ①映す。写す。②移す。③〈病氣

を〉うつす。(㊂ うちゅさん ㊄ うちゅしゃ(さ)びーん ㊂ う

ちゅちゃん ㊂ うちゅちょーん)

うちゆん/うちーん ①映る。写る。②移る。③〈病

氣が〉うつる。(㊂ うちらん ㊄ うちやびーん ㊂ うちたん

㊂ うちとーん)

うちゅん 浮かぶ。浮く。(㊂ うかん ㊄ うちやびーん

㊂ うっちゃん ㊂ うちゅーん)

うちゅん 打つ。殴る。たたく。(㊂ うたん ㊄ うちやびーん

㊂ うっちゃん ㊂ うちゅーん)

うちゅん ①置く。②〈～して〉おく。(㊂ うかん ㊄ うちや

びーん ㊂ うちゃん ㊂ うちゅーん)

うちわ 団扇^{うちわ}

うっちゃかゆん/うっちゃかいん ①寄りかかる。

②頼る^{たよ}。(㊂ うっちゃからん ㊄ うっちゃかやびーん/うっちゃ
かいびーん ㊂ うっちゃかたん ㊂ うっちゃかとーん)

うっちん ウコン〈植物の名前〉

うっちんちゅん うなだれる。うつむく。(㊂ うっちんかん

㊄ うっちんちゃびーん ㊂ うっちんちゃん ㊂ うっちんちょーん)

うっと-ん-ぐわ 末っ子

うてい-ちちゅん 〈心が〉落ち着く(㊂ うていちかん ㊄ うてい

ちちやびーん ㊂ うていちちゃん ㊂ うていちちょーん)

う-とうすい/う-とうしゅい お年寄り

うとうなしゃ(さ)ん 大人しい

うとうりゆん/うとうりーん 衰える^{おとろ}(㊂ うとうりらん ㊄ うとう
りやびーん ㊂ うとうりたん ㊂ うとうりとーん)

うどう(る)るち 驚き^{おどろ}

うとうるゆん/うとうるいん 衰える^{おとろ}(㊂ うとうるらん ㊄ う

とうるやびーん/うとうるいびーん ㊂ うとうるたん ㊂ うとうる

とーん)

うぬ-とーい そのとおり

うぬ-まま そのまま

うび 覚え^{きおく}。記憶。

うびらじ いきなり。思いがけず。急に。

うふ-い-ち ため息



うふ-がにく^{おおがねく} 大兼久〈地名〉

うふ-しょ(そ)- そそっかしい人

うふ-にんず(じゅ) 大人数。大勢。

うふ-やっさん^{やさ} 優しい。大人しい。

うま-じ-ふら-じ いきなり。思いがけず。急に。

うみ-ど(る)-い 思い通り

う-み-かきゆん/う-み-かき-ん お目にかける。ご

覧にいれる。〈「見せる」の敬語^{けいご}〉(㊥ うみかきらん ㊦ う

みかきやび-ん ㊧ うみかきたん ㊨ うみかきと-ん)

うみ-ばた 海辺。海岸。

うみ-ちわみゆん/うみ-ちわみ-ん 決心する(㊥ うみ

ちわみらん ㊦ うみちわみやび-ん ㊧ うみちわみたん ㊨ う

みちわみと-ん)

うみ-わじゃ^{ぎょぎょう} 漁業

うむゆん/うむいん 思う。考える。(㊥ うむらん ㊦ うむ

やび-ん/うむいび-ん ㊧ うむたん ㊨ うむと-ん)

うむてい 表

うや-つくわ 親子

うやまゆん/うやまいん^{うやま あが} 敬う。崇める。(㊥ うやまらん

㊦ うやまやび-ん/うやまいび-ん ㊧ うやまたん ㊨ うやま

と-ん)

うゆぶん^{およ} 及ぶ。到達する。(㊥ うゆばん ㊦ うゆばび-ん

㊧ うゆだ(ら)ん ㊨ うゆど(ろ)-ん)

うら 裏

うらぬ(む)ん^{うら} 恨む(㊥ うらまん ㊦ うらまび-ん ㊧ うらだ

(ら)ん ㊨ うらど(ろ)-ん)

うらんだ(ら)-ぐち 西洋語。英語。

うれ-まさん^{うらや} 羨ましい

うろ-さん ①〈糸などが^{ほそ}〉細い。②〈粒が^{こま}〉細かい。

うんな 恩納〈地名〉

うんな-だ(ら)き^{おん な だけ} 恩納岳〈山の名前〉

うんぬきゆん/うんぬき-ん 申し上げる(㊥ うんぬ

きらん ㊦ うんぬきやび-ん ㊧ うんぬきたん ㊨ うんぬき

と-ん)

え

え-か^{しん せき しん るい} 親戚。親類。

え-てい 相手

え-ね- あるいは

え-ら-しゃ(さ)ん^{あい} 愛らしい。かわいらしい。

お

お-じ^{おうぎ} 扇。団扇。扇子。

お-って-ん^{う ち わ} 青々とした。真っ青に。

おんがく 音楽



か

かー 井戸

かー 皮。革。皮膚。

かーがー 影。陰。

かーかしゅ(す)ん 〈火であぶって〉乾かす (㊤ かーかさん

(㊦ かーかしや(さ)びーん (㊧ かーかちゃん (㊨ かーか
ちょーん)

かーがりもー 河童

かーぎ ①影。陰。姿。②容貌。顔の美しさ。

かーぶやー コウモリ 〈動物の名前〉

かーみー 亀

かーらかしゅ(す)ん 〈衣類などを〉乾かす (㊤ かーらかさん

(㊦ かーらかしや(さ)びーん (㊧ かーらかちゃん (㊨ かーらか
ちょーん)

かーら-やー 瓦ぶきの家

かかゆん/かかいん ①掛かる。②頼る。(㊤ かからん

(㊦ かかやびーん/かかいびーん (㊧ かかたん (㊨ かかとーん)

かかわゆん/かかわいん 関わる(㊤ かかわらん (㊦ か

かわやびーん/かかわいびーん (㊧ かかわたん (㊨ かかわとーん)

かくしゅ(す)ん 隠す(㊤ かくさん (㊦ かくしや(さ)びーん

(㊧ かくちゃん (㊨ かくちょーん)

かくぬ(む)ん 囲む(㊤ かくまん (㊦ かくまびーん (㊧ かくだ
(ら)ん (㊨ かくど(ろ)ーん)

かさ 傘。笠。

かさばゆん/かさばいん ①かさばる。②重なる。

(㊤ かさばらん (㊦ かさばやびーん/かさばいびーん (㊧ かさ
ばたん (㊨ かさばとーん)

かさびゆん/かさびーん 重ねる(㊤ かさびらん (㊦ かさ

びやびーん (㊧ かさびたん (㊨ かさびとーん)

かしー 榎 〈樹木の名前〉

かしー 加勢。手伝い。

かじ-かきゆん/かじ-かきーん ①念をおす。②約

束する。(㊤ かじかきらん (㊦ かじかきやびーん (㊧ かじか
きたん (㊨ かじかきとーん)

かじ-ふち 嵐。暴風。

かしましや(さ)ん かしましい。うるさい。やかましい。

かじゃ 匂い

かじゃ しゅ(す)ん 匂う ➡ しゅ(す)ん

かた-ぐー 〈対になっているものの〉片方

かたさん 固い。堅い。

かたさん 濃い

かた-しみ 片隅



かた-ぶい 片方は晴れていながら片方で降る夏の雨

かたみ^{かたみ} 形見

かたんきゆん/かたんきーん^{かたむ} ①傾ける。②斜^なめに
する。(㊤ かたんきらん ㊦ かたんきやびーん ㊧ かたんき
たん ㊨ かたんきとーん)

かたんち^{かたむ} 傾き

かたんちゅん^{かたむ} ①傾く。②熱中^{ね っちゅう}する。(㊤ かたんかん
㊦ かたんちやびーん ㊧ かたんちゃん ㊨ かたんちょーん)

かち^{かき} 垣根^ね 敷地^{しきち}を仕切るための囲い

-がちー ～ながら。～つつ。〈2つのことが同時に行われ
ていることを表す言葉。かま-がちー わじゃ そーん (食べながら
仕事もしている)。〉

かち-とうみゆん/かち-とうみーん 書き留める(㊤ か
ちとうみらん ㊦ かちとうみやびーん ㊧ かちとうみたん ㊨ か
ちとうみとーん)

かちみゆん/かちみーん^{にぎ} つかむ。握る。(㊤ かちみらん
㊦ かちみやびーん ㊧ かちみたん ㊨ かちみとーん)

かちや^か 蚊帳^や 蚊に刺^かされないように、部屋につりさげる網^{あみ}

かちやーしゅ(す)ん かき混ぜる(㊤ かちやーさん

㊦ かちやーしゃ(さ)びーん ㊧ かちやーちゃん ㊨ かちやー
ちょーん)

かちやぬ(む)ん 引^ひっかく(㊤ かちやまん ㊦ かちやまびーん

㊧ かちやだ(ら)ん ㊨ かちやど(ろ)ーん)

かちゅー カツオ〈魚の名前〉

かっさん 〈病気などが〉軽い

がっさん 〈重さが〉軽い

-がなー ～ながら〈2つのことが同時に行われていることを
表す言葉。かま-がなー わじゃ そーん (食べながら仕事してい
る)。〉

かなーしゅ(す)ん 〈食べ物〉を^をかむ(㊤ かなーさん ㊦ か
なーしゃ(さ)びーん ㊧ かなーちゃん ㊨ かなーちょーん)

かな-じちやー/かに-じちやー かなづち

かなしゃ(さ)ん^{あい} 愛^{あい}らしい。かわいい。かわいらしい。

かなさしゅ(す)ん^{あい} 愛^{あい}する ➡しゅ(す)ん

かに^{かね} ①鐘^{かね}。②金属^{きんぞく}。

かば 良い香り

かばん かばん

かび 紙

かび-じり 紙切れ

がまく^{こしまわ} 腰回りのくびれた部分

かまじし^ぶ 無^{あい}愛^{あい}想^{そう}

かまぶく かまぼこ

かみ 神



かむゆん/かむいん かまう。世話する。(㊄ かむらん

㊄ かむやびーん/かむいびーん ㊂ かむたん ㊂ かむとーん)

かむろー ^{かつ} 河童

かめー ^{かま} 構え

かやーしゅ(す)ん 何度も持ち運ぶ(㊄ かやーさん

㊄ かやーしゃ(さ)びーん ㊂ かやーちゃん ㊂ かやーちょーん)

かゆん/かいん 借りる(㊄ からん ㊄ かやびーん/かい

びーん ㊂ かたん ㊂ かとーん)

かゆん/かいん 刈る(㊄ からん ㊄ かやびーん/かいびーん

㊂ かたん ㊂ かとーん)

からっさ/から-びさー/かりっさ ^{はだし} 裸足

かわゆん/かわいん ①変わる。②代わる。(㊄ かわ

らん ㊄ かわやびーん/かわいびーん ㊂ かわたん ㊂ かわ
とーん)

かわてい 特に

かんげー 考え

かんげーゆん/かんげーいん ①考える。②世話

する。(㊄ かんげーらん ㊄ かんげーやびーん/かんげーい
びーん ㊂ かんげーたん ㊂ かんげーとーん)

かんげー-よー 考え方

かんしゆん/かんしーん かぶせる(㊄ かんしらん ㊄ か

んしやびーん ㊂ かんしたん ㊂ かんしとーん)

かんどー 感動

かんなじ 必ず

がんまり いたずらすること。ふざけること。

き

きー-かし おがくず〈材木の削りかす〉

きしゃ ^{きしゃ} 汽車

きっちゃき つまずき

く

くい ^{こい} 恋

くいーゆん/くいーん 超える(㊄ くいーらん ㊄ くいーや

びーん ㊂ くいーたん ㊂ くいーとーん)

くい-けーしゅ(す)ん ^く ^{かえ} 繰り返す(㊄ くいけーさん ㊄ くい

けーしゃ(さ)びーん ㊂ くいけーちゃん ㊂ くいけーちょーん)

くいた-ちち/くた-ちち 先月

くー 粉

くーが 卵

くーき 空気

くーさん 小さい。幼い。

くーさん ^こ 濃い

くーじ 役所

くーしゅ(す)ん 壊す。崩す。(Ⓐ くーさん ㊦ くーしゃ(さ)びーん ㊧ くーちゃん ㊨ くーちょーん)

くーべーさん 味わいがある

くーりゆん/くーりーん 壊れる。崩れる。(Ⓐ くーりらん ㊦ くーりやびーん ㊧ くーりたん ㊨ くーりとーん)

く-がた こちら側

くくち 心地。気分。

くくる-がきゆん/くくる-がきーん 心掛ける(Ⓐ くくるがきらん ㊦ くくるがきやびーん ㊧ くくるがきたん ㊨ くくるがきとーん)

くくるざし 志

くさくさー 気持ちがすっきりしないさま

くさりゆん/くさりーん 腐る(Ⓐ くさりらん ㊦ くさりやびーん ㊧ くさりたん ㊨ くさりとーん)

くじ くぎ

くじしゅ(す)ん 崩す(Ⓐ くじさん ㊦ くじしゃ(さ)びーん ㊧ くじちゃん ㊨ くじちょーん)

ぐじら クジラ〈海の動物の名前〉

くじりゆん/くじりーん 崩れる(Ⓐ くじりらん ㊦ くじりやびーん ㊧ くじりたん ㊨ くじりとーん)

くすい 薬

くだ(ら)みゆん/くだ(ら)みーん 踏む。踏みつける。

(Ⓐ くだ(ら)みらん ㊦ くだ(ら)みやびーん ㊧ くだ(ら)みたん ㊨ くだ(ら)みとーん)

くだ(ら)ゆん/くだ(ら)いん 下る

(Ⓐ くだ(ら)らん ㊦ くだ(ら)やびーん/くだ(ら)いびーん ㊧ くだ(ら)たん ㊨ くだ(ら)とーん)

くたんでい(り)ゆん/くたんでい(り)ーん 疲れる

(Ⓐ くたんでい(り)らん ㊦ くたんでい(り)やびーん ㊧ くたんでい(り)たん ㊨ くたんでい(り)とーん)

ぐち 茎

くちさん 苦しい。辛い。切ない。

くなーしゅ(す)ん ①〈土くれなどを〉踏んで柔らかくする。②馬鹿にする。いじめる。(Ⓐ くなーさん ㊦ くなーしゃ(さ)びーん ㊧ くなーちゃん ㊨ くなーちょーん)

くに-ひゃー/くぬ-ひゃー こいつ

くねーゆん/くねーいん 我慢する。こらえる。

(Ⓐ くねーらん ㊦ くねーやびーん/くねーいびーん ㊧ くねーたん ㊨ くねーとーん)

くばゆん/くばいん 配る(Ⓐ くばらん ㊦ くばやびーん/くばいびーん ㊧ くばたん ㊨ くばとーん)

くび 壁

くふあさん 固い。堅い。

くふー 工夫



くぶん くぼみ

くま クマ〈動物の名前〉

くま-ぐま-とう 細々と

ぐまさん 小さい

くまゆん/くまいん こもる(否 くまらん ① くまやびーん/くまいびーん ② くまたん ③ くまとーん)

くまゆん/くまいん 困る(否 くまらん ① くまやびーん/くまいびーん ② くまたん ③ くまとーん)

くみ 組

くみ-うどう(る)い 組踊〈沖縄の芸能の名前〉

くみ-かん こめかみ

くみゆん/くみーん 込める(否 くみらん ① くみやびーん ② くみたん ③ くみとーん)

くむい 池。沼。

くむゆん/くむいん 曇る(否 くむらん ① くむやびーん/くむいびーん ② くむたん ③ くむとーん)

くゆみ 暦

くよー 供養

くらー スズメ

くらし 暮らし。生活。

くらし-やっさん 暮らしやすい

くらしん 暗闇。真っ暗な所。

ぐりー お辞儀

ぐりしゃ(さ)ん 苦しい

くる-かに 鉄

ぐるくん タカサゴ〈魚の名前〉

ぐるさん 素早い。すばしっこい。

くるしぬ(む)ん 苦しむ(否 くるしまん ① くるしまびーん ② くるしだ(ら)ん ③ くるしど(ろ)ーん)

くるしゅ(す)ん ① 〈主に動物を〉殺す。② 殴る。たたく。(否 くるさん ① くるしゃ(さ)びーん ② くるちゃん ③ くるちゃんびーん)

ぐれー くらい

くろー 苦勞

くわじ 火事

くわっくいゆん/くわっくいーん 隠れる(否 くわっくいらん ① くわっくいやびーん ② くわっくいたん ③ くわっくいとーん)

くわっくわしゅ(す)ん 隠す(否 くわっくわさん ① くわっくわしゃ(さ)びーん ② くわっくわちゃん ③ くわっくわちょーん)

くわびーゆん/くわびーん ぜいたくにする(否 くわびーらん ① くわびやびーん ② くわびーたん ③ くわびーとーん)

くわん-じみ 缶詰

くわんしん 関心

くわん-にん 役人

くんじゅん 括る。縛る。(㊗ くんらん ㊚ くんじゃびーん

㊗ くんちゃん ㊚ くんちょーん)

ぐんぼー ゴボウ〈野菜の名前〉

くんやく こんにやく



け

けーびん-てつどー 軽便鉄道

こ

こーぬ-しし 鹿の肉

こーれー-ぐしゅ/こーれー-ぐーすー 唐辛子

こくばん 黒板

さ

さーゆん/さーいん 触る(㊗ さーらん ㊚ さーやびーん/

さーいびーん ㊗ さーたん ㊚ さーとーん)

さがい-てい-だ(ら) 夕日

さがゆん/さがいん 下がる(㊗ さがらん ㊚ さがやびーん/

さがいびーん ㊗ さがたん ㊚ さがとーん)

さくら 桜

さけー 境

さじかゆん/さじかいん 授かる(㊗ さじからん ㊚ さじか

やびーん/さじかいびーん ㊗ さじかたん ㊚ さじかとーん)

さじきゆん/さじきーん 授ける(㊗ さじきらん ㊚ さじきや

びーん ㊗ さじきたん ㊚ さじきとーん)

さし-ちまゆん/さし-ちまいん ① 詰まる。切迫する。

② 差し迫る。(㊗ さしちまらん ㊚ さしちまやびーん/さしちま

いびーん ㊗ さしちまたん ㊚ さしちまとーん)

さし-とうみゆん/さし-とうみーん 差し止める。禁止

する。(㊗ さしとうみらん ㊚ さしとうみやびーん ㊗ さしとう

みたん ㊚ さしとうみとーん)

さだ(ら)みゆん/さだ(ら)みーん 定める。決める。

(㊗ さだ(ら)みらん ㊚ さだ(ら)みやびーん ㊗ さだ(ら)みたん

㊚ さだ(ら)みとーん)

さっくいー 咳

さっこーび しゃっくり

さてい さて〈話題を変える時に言う言葉〉

さとうゆん/さとういん 悟る(㊗ さとうらん ㊚ さとうやびーん/

さとういびーん ㊗ さとうたん ㊚ さとうとーん)

さば 絞

さば 草履

さび 錆

さましゅ(す)ん ① 覚ます。〈目を〉覚ます。② 冷ます。

(㊗ さまさん ㊚ さましゃ(さ)びーん ㊗ さまちゃん ㊚ さまちょーん)



さまたぎ さまたげ。邪魔。^{じゃま}

さまゆん/さまいん 冷める(㊗ さまらん ㊕ さまやびーん/
さまいびーん ㊔ さまたん ㊓ さまとーん)

さみゆん/さみーん ①覚める。目覚める。②冷める。

(㊗ さみらん ㊕ さみやびーん ㊔ さみたん ㊓ さみとーん)

さみゆん/さみーん 色あせる(㊗ さみらん ㊕ さみや
びーん ㊔ さみたん ㊓ さみとーん)

さむれー^{さむらい} 侍。士族。

さら 皿

さら-ばんじ 真っ盛り

し

じー 地面。土地。大地。

しーきゆん/しーきーん 押しやる。ずらす。(㊗ しーき
らん ㊕ しーきやびーん ㊔ しーきたん ㊓ しーきとーん)

しーくわーさー ヒラミレモン〈果物の名前〉

しーさん すっぱい

しーじ^{せいじ} 政治

しーとう 生徒

じーぬー^{げいのう} 芸能

じーまーみ^{らっかせい} 落花生

しえーがー^{なな} 斜め



しか^{しか} 鹿

しかきゆん/しかきーん ①やり始める。②仕掛ける。^{しか}

(㊗ しかきらん ㊕ しかきやびーん ㊔ しかきたん ㊓ しかき
とーん)

しかしゅ(す)ん ①〈子どもを〉あやす。なだめる。

②誘いだます。(㊗ しかさん ㊕ しかしゃ(さ)びーん
㊔ しかちゃん ㊓ しかちょーん)

しがた 姿。身なり。

しか-みー-ぐるぐる^{おじけ} 怖気づいて目をきょろきょろする
こと。びくびく。

しかんかー びくびく。^{おくびょう}臆病なさま。

しぐしゅ(す)ん 過ごす(㊗ しぐさん ㊕ しぐしゃ(さ)びーん
㊔ しぐちゃん ㊓ しぐちょーん)

しこーい^{じゅん び} 準備

しこーゆん/しこーいん ①準備する。②食事の支度
をする。(㊗ しこーらん ㊕ しこーやびーん/しこーいびーん
㊔ しこーたん ㊓ しこーとーん)

じさっとう ぎっしり

しし 肉

しじか 静か

しじぬ(む)ん^{しず} 沈む(㊗ しじまん ㊕ しじまびーん ㊔ しじだ
(ら)ん ㊓ しじど(ろ)ーん)

ししみゆん/ししमीーん ①^{すす}勧める。②^{はげ}励ます。(㊄ し
しみらん ㊄ ししみやびーん ㊄ ししみたん ㊄ ししとーん)
しじらかしゅ(す)ん^ど退ける。退ける。(㊄ しじらかさん
㊄ しじらかしゃ(さ)びーん ㊄ しじらかちゃん ㊄ しじらかちょーん)
しじり^{すずり}硯
しじりゆん/しじりーん やけどする(㊄ しじりらん ㊄ しじ
りやびーん ㊄ しじりたん ㊄ しじりとーん)
しじん 自然
し-ずく 士族
しぜーりゆん/しぜーりーん 散らかる(㊄ しぜーりらん
㊄ しぜーりやびーん ㊄ しぜーりたん ㊄ しぜーりとーん)
したがゆん/したがいん^{したが}従う(㊄ したがらん ㊄ したがや
びーん/したがいびーん ㊄ したがたん ㊄ したがとーん)
しだ(ら)さん^{すず}涼しい
したなさん^{きたな}汚い
しち-がーら れんが
しちきゆん/しちきーん ①しつける。②^{しか}叱る。^{なぐ}殴る。
いじめる。やっつける。(㊄ しちきらん ㊄ しちきやびーん
㊄ しちきたん ㊄ しちきとーん)
しちたん-ゆー 石油
しちゅん 好く。好む。(㊄ しかん ㊄ しちやびーん
㊄ しちゃん ㊄ しちょーん)

しつもん 質問

しで(れ)ーに 次第に。だんだんと。

しぬぶん ①^{しの}忍ぶ。我^{がまん}慢する。こらえる。②〈男女が〉
ひそかに会う。(㊄ しぬばん ㊄ しぬばびーん ㊄ しぬだ
(ら)ん ㊄ しぬど(ろ)ーん)

しぶい^{とうがん}冬瓜〈植物の名前〉

しぷゆん/しぷいん^すしゃぶる。吸う。(㊄ しぷらん

㊄ しぷやびーん/しぷいびーん ㊄ しぷたん ㊄ しぷとーん)

じまん^{じまん}自慢

しみ-ちちゅん^し染みつ(㊄ しみちかん ㊄ しみちちやびーん
㊄ しみちちゃん ㊄ しみちちょーん)

じゃがいも ジャガイモ

じゃじち^{じゃしき}謝敷〈地名〉

じゃま^{じゃま}邪魔。さまたげ。

じゃん^{ざんねん}にん残念

じゅー 自由。思い通り。

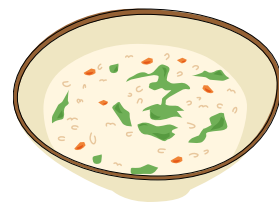
じゅーしー ①^{たこ}炊き込みご飯。②^{ぞうすい}雑炊。

しゅ(す)-みじ 塩水

しゅーらーしゃん/すーらーさん しおらしい。かわ
いい。^{あい}愛らしい。良い香りがする。

しゅく 机

しゅ(す)ん する(㊄ さん ㊄ しゃ(さ)びーん ㊄ さん ㊄ しよ



(そ)ーん)

じょー 栄養^{えいよう}

じょー 門

しょーらーしゃん/そーらーさん 賢い^{かしこ}

しょーん-たたん しょうがない

しらびゆん/しらびーん 調べる(Ⓐ しらびらん ㊦ しらび

やびーん ㊧ しらびたん ㊨ しらびとーん)

しらん-ふーなー 知らんぷり

しりえー 知り合い。知人。

しるしゅ(す)ん 記す^{しる}(Ⓐ しるさん ㊦ しるしゃ(さ)びーん

㊧ しるちゃん ㊨ しるちょーん)

しわ 心配

しわ しゅ(す)ん 心配する ➡ しゅ(す)ん

しん 千^{せん}じん-いりー 財布^{さいふ}

しんしゃく 反省

しんじゆん/しんじーん 信じる(Ⓐ しんじらん ㊦ しんじや

びーん ㊧ しんじたん ㊨ しんじとーん)

じんじん 蛍^{ほたる}しんでい(り)ゆん/しんでい(り)ーん 滑る^{すべ}(Ⓐ しんでい

(り)らん ㊦ しんでい(り)やびーん ㊧ しんでい(り)たん ㊨ し

んでい(り)とーん)

しんびー せんべい

じん-ぶくる 財布^{さいふ}。巾着^{きんちやく}。

しんぶん 新聞

じんぶん 知恵^{ちえ}

す

すーゆん/すーいん 吸う^す(Ⓐ すーらん ㊦ すーやびーん/

すーいびーん ㊧ すーたん ㊨ すーとーん)

すがい ① 服装^{ふくそう}。身なり。② 準備^{じゆん び}。すがゆん/すがいん ① 着飾る^{き かざ}。② 準備する^{じゆん び}。

(Ⓐ すがらん ㊦ すがやびーん/すがいびーん ㊧ すがたん

㊨ すかとーん)

すく 底^{そこ}

すくゆん/すくいん すくう。すくい取る。(Ⓐ すくらん

㊦ すくやびーん/すくいびーん ㊧ すくたん ㊨ すくとーん)

すくゆん/すくいん 救う^{すく}(Ⓐ すくらん ㊦ すくやびーん/すく

いびーん ㊧ すくたん ㊨ すくとーん)

すぐゆん/すぐいん 殴る^{なぐ}。たたく。(Ⓐ すぐらん ㊦ す

ぐやびーん/すぐいびーん ㊧ すぐたん ㊨ すぐとーん)

すしゆん/すしーん そしる(Ⓐ すしらん ㊦ すしやびーん

㊧ すしたん ㊨ すしとーん)

すす 裾^{すそ}

ズン

すだ(ら)ていゆん/すだ(ら)ていーん 育てる(㊦ すだ
(ら)ていらん ㊤ すだ(ら)ていやびーん ㊧ すだ(ら)ていたん
㊨ すだ(ら)ていとーん)

すびちゅん 引きずる(㊦ すびかん ㊤ すびちゃびーん
㊧ すびちゃん ㊨ すびちょーん)

すんちゅん 引きずる(㊦ すんかん ㊤ すんちゃびーん
㊧ すんちゃん ㊨ すんちょーん)

せ

せ(しえ)ーく 職人。大工。

せーせき 成績

ぜ(じえ)ーむく 材木

そ

そー 竿

そーき あばら

そーき-ぶに あばら骨。肋骨。

そーみなー メジロ(鳥の名前)

そん-がち 垣根(敷地を仕切るための囲い)

た

たーくとう うわごと(高熱の時などに無意識に発する言葉)

たーび 足袋

たーづんむ 田芋

たい-ぬ-うや 両親

たうちー/たわちー シャモ(鳥の名前)

たから 宝

たく タコ(海の動物の名前)

たげーに 互いに

た-けーん 二回

だ(ら)し 出汁

たしきゆん/たしきーん 助ける(㊦ たしきらん ㊤ たしき
やびーん ㊧ たしきたん ㊨ たしきとーん)

たじにゆん/たじにーん ①訪ねる。②尋ねる。

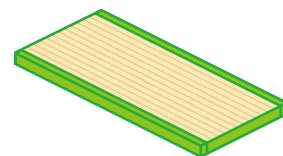
(㊦ たじにらん ㊤ たじにやびーん ㊧ たじにたん ㊨ たじに
とーん)

ただ(ら) ただ。たった。ほんの。

たたちゅん たたく(㊦ たたかん ㊤ たたちやびーん ㊧ たた
ちゃん ㊨ たたちょーん)

たたん 畳

たち 滝



た-ちち 来月〈下の た-ちち とはアクセントが違います〉

た-ちち ふた月。二か月。

たち-ふあ 立場

だ(ら)ちゅん 〈子どもなどを〉抱く(㊤ だ(ら)かん ㊦ だ(ら)

ちゃびーん ㊧ だ(ら)ちゃん ㊨ だ(ら)ちょーん)

たっくわゆん/たっくわいん くつつく(㊤ たっくわらん

㊦ たっくわやびーん/たっくわいびーん ㊧ たっくわたん

㊨ たっくわとーん)

たった 次第に。だんだんと。

たっ-ぴらかしゅ(す)ん たたきつぶす。ぺしゃんこ

にする。(㊤ たっぴらかさん ㊦ たっぴらかしゃ(さ)びーん

㊧ たっぴらかちゃん ㊨ たっぴらかちょーん)

たとうい 例え

たとうゆん/たとういん 例える(㊤ たとうらん ㊦ たとうや

びーん/たとういびーん ㊧ たとうたん ㊨ たとうとーん)

たどう(る)ゆん/たどう(る)いん 辿る(㊤ たどう(る)らん

㊦ たどう(る)やびーん/たどう(る)いびーん ㊧ たどう(る)たん

㊨ たどう(る)とーん)

たぬしみ 楽しみ

たぬぬ(む)ん 頼む。依頼する。(㊤ たぬまん ㊦ たぬ

まびーん ㊧ たぬだ(ら)ん ㊨ たぬど(ろ)ーん)

たばい 束

たばく たばこ

たばゆん/たばいん 束ねる。縛る。(㊤ たばらん

㊦ たばやびーん/たばいびーん ㊧ たばたん ㊨ たばとーん)

たび 旅

たび-だ(ら)ち 旅立ち

だ(ら)ましゅん/だ(ら)ますん だます(㊤ だ(ら)まん

㊦ だ(ら)ましゃびーん/だ(ら)まさびーん ㊧ だ(ら)まちゃん

㊨ だ(ら)まちょーん)

たま-なー キャベツ〈野菜の名前〉

だ(ら)まゆん/だ(ら)まいん 黙る(㊤ だ(ら)まらん ㊦ だ

(ら)まやびーん/だ(ら)まいびーん ㊧ だ(ら)またん ㊨ だ(ら)

まとーん)

たみしゅ(す)ん 試す(㊤ たみさん ㊦ たみしゃ(さ)びーん

㊧ たみちゃん ㊨ たみちょーん)

たむとう 袂〈着物の袖の垂れ下がった部分〉

たれーゆん/たれーいん 足す。補う。(㊤ たれーらん

㊦ たれーやびーん/たれーいびーん ㊧ たれーたん ㊨ た

れーとーん)

たんていー 探偵

たんにゆん/たんにーん ①訪ねる。②尋ねる。

(㊤ たんにらん ㊦ たんにやびーん ㊧ たんにたん ㊨ たん

にとーん)

だ(ら)んぱち-やー 床屋^{とこや}

たん-みー 短命

ち

ちー-けーゆん/ちー-けーいん 着替える^{きが}(㊗ ちーけーらん

㊵ ちーけーやびーん/ちーけーいびーん ㊶ ちーけーたん

㊷ ちーけーとーん)

ちーち 景色^{けしき}ちー-ぬみ-ん-ぐわ 乳飲み子^{ちのこ}。赤ん坊^{あかぼう}。

ち-がかい 気がかり

ちかしゅ(す)ん 利かす(㊗ ちかさん ㊵ ちかしや(さ)びーん

㊶ ちかちゃん ㊷ ちかちょーん)

ちかりゆん/ちかりーん 疲れる^{つか}(㊗ ちかりらん ㊵ ちかり

やびーん ㊶ ちかりたん ㊷ ちかりとーん)

ちけー ねーやびらん ①大丈夫です。②どういた
しまして。

ちごー 都合

ちぎぬん/ちじゃむん 刻む^{きざ}(㊗ ちぎ(じゃ)まん ㊵ ちぎま

びーん/ちじゃまびーん ㊶ ちぎだ(ら)ん/ちじゃだ(ら)ん ㊷ ち

ぎど(ろ)ーん/ちじゃど(ろ)ーん)

ちし 岸^{きし}

ちじ 禁止

ちじ ①頭^けのてっぺん。②頂上。ちしち 景色^{けしき}

ちじちゅん 続く(㊗ ちじかん ㊵ ちじちゃびーん ㊶ ちじちゃん

㊷ ちじちょーん)

ちじゆん/ちじーん 止める。さえぎる。禁止する。

(㊗ ちじらん ㊵ ちじやびーん ㊶ ちじたん ㊷ ちじとーん)

ちち-あたゐ 突き当たり。行き止まり。

ちち-けーしゅ(す)ん 聞き返す(㊗ ちちけーさん ㊵ ちち

けーしゃ(さ)びーん ㊶ ちちけーちゃん ㊷ ちちけーちょーん)

ちち-ぬ-かーじ 月ごと。毎月。

ちち-ぬ-ゆー 月夜

ちちぬ(む)ん 包む(㊗ ちちまん ㊵ ちちまびーん ㊶ ちちだ

(ら)ん ㊷ ちちど(ろ)ーん)

ちちゅー 月夜

ちとうみゆん/ちとうみーん 勤める(㊗ ちとうみらん

㊵ ちとうみやびーん ㊶ ちとうみたん ㊷ ちとうみとーん)

ちねー 家庭。家族。

ちびらーしゃ(さ)ん <きびきびとしていて> 見事だ

ちまゆん/ちまいん 詰まる^{つま}(㊗ ちまらん ㊵ ちまやびーん/ち

まいびーん ㊶ ちまたん ㊷ ちまとーん)

ちむ-いちゃん ①心が痛む。②かわいそう。気
の毒だ。

ちむ-がかい 気がかり

ちむ-がきゆん/ちむ-がきーん 心掛ける(☞ ちむが
きらん ㊦ ちむがきやびーん ㊧ ちむがきたん ㊨ ちむがき
とーん)

ちむ-がなしゃ(さ)ん 愛らしい。かわいい。

ちむ-ぐりしゃ(さ)ん かわいそう。気の毒だ。

ちむ-だ(ら)くだ(ら)く 胸騒ぎする様子

ちむ-だ(ら)くみち 胸騒ぎする様子

ちむ-どう(る)ーい 思い通り

ちむ-つんじゅかさりゆん/ちむ-つんじゅかさりーん 感動

する(☞ ちむつんじゅかさりらん ㊦ ちむつんじゅかさりやびーん

㊧ ちむつんじゅかさりたん ㊨ ちむつんじゅかさりとーん)

ちむ-つんじゅかしゅ(す)ん 感動する(☞ ちむつんじゅかさん

㊦ ちむつんじゅかしゅ(さ)びーん ㊧ ちむつんじゅかちゃん ㊨ ち

むつんじゅかちょーん)

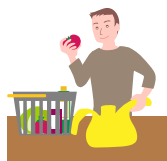
ちゃーゆん/ちゃーいん 消える(☞ ちゃーらん

㊦ ちゃーやびーん/ちゃーいびーん ㊧ ちゃーたん ㊨ ちゃー
とーん)

ちゃく 客

ちゅい-しーじー 助け合うさま

ちゅい-ちがーるー 一人ずつ交代すること。代わ
るがわる。



ちゅい-な-か-る- 一人ずつ交代すること。代
わるがわる。

ちゅーさ-よ-さ 強弱。強いことと弱いこと。

ちゅーちゃん いきなり。急に。

ちゅ-かき 一切れ。ひとかけら。

ちゅ-かた 一方。〈対になっているものの〉片方。

ちゅくい-むじゅくい 農作物

ちゅくい-むん ①作り物。②農作物。

ちゅくい-やっさん 作りやすい

ちゅ-くとうば 一言

ちゅ-く-や- 製作者。物を作る人。

ちゅ-け-ん 一回

ちゅ-じ- 一字

ちゅらさん 清らかだ。美しい。きれいだ。

ちょーどう(る) ちょうど。ぴったり。

ちょー-み- 長命。長寿。長生き。

-ちょーん ～さえ。～すら。〈似たような点をあげ、他の事
柄を推し量る言葉。みじぬむ-し-ん-ちょーん わしとーん (水を
飲むことさえ忘れてる)〉

ちらかゆん/ちらかいん 散らかる(☞ ちらからん ㊦ ちら

かやびーん/ちらかいびーん ㊧ ちらかちゃん ㊨ ちらかちょーん)

ちり-はなしゅ(す)ん 切り離す(☞ ちりはなさん ㊦ ちりは

なしや(さ)びーん ④ ちりはなちゃん ⑤ ちりはなちょーん)

ちわみゆん/ちわみーん 決める(④ ちわみらん ⑤ ちわ

みやびーん ④ ちわみたん ⑤ ちわみとーん)

ちん-くわー かぼちゃ

ちんとう ちょうど。ぴったり。



つ

つくわ-つんまが 子孫

っちゅ-めー 人前。人の前。

て

ていー-さぐい 手探り

ていー-じくん 握り拳

てい-がねー 手伝い。加勢。

てい-がら 手柄

てい-だしき 手助け。加勢。

ていち 敵

ていま ①手間。②手間賃。

ていゆん/ていーん 照る(④ ていらん ⑤ ていやびーん

④ ていったん ⑤ ていっとーん)

ていん-がーら 天の川

でい(り)んぐん 伝言

ていんじょー 天井

でい(り)んち 電気

てー-ふあ 冗談

てーふー 台風。大風。

で(れ)んわ 電話

と

とうい-くぬ(む)ん 取り込む。取り入れる。(④ とうい

くまん ⑤ とういくまびーん ⑥ とういくだ(ら)ん ⑦ とういくど

(ろ)ーん)

とうい-ちがゆん/とうい-ちがいん ① 取り違える。

② 誤解する。(④ とういちがらん ⑤ とういちがやびーん/

とういちがいびーん ⑥ とういちがたん ⑦ とういちがとーん)

とうい-むどう(る)しゅん/とうい-むどう(る)すん 取り戻

す。取り返す。(④ とういむどう(る)さん ⑤ とういむどう(る)

しゃびーん/とういむどう(る)さびーん ⑥ とういむどう(る)ちゃん

⑦ とういむどう(る)ちょーん)

どう(る)ー-ちゅい-むにー ひとり言

とうが 罪。罰。

とうがみゆん/とうがみーん とがめる。非難する。

(④ とうがみらん ⑤ とうがみやびーん ⑥ とうがみたん

⑦ とうがみとーん)

とうがゆん/とうがいん とがる (㊄ とうがらん ㊁ とうがや
びーん/とうがいびーん ㊂ とうがたん ㊃ とうがとーん)

どう(る)きなしゅん/どう(る)きなすん 退ける。退け
る。(㊄ どう(る)きなさん ㊁ どう(る)きなしゃびーん/どう(る)き
なさびーん ㊂ どう(る)きなちゃん ㊃ どう(る)きなちょーん)

どう(る)きなゆん/どう(る)きないん 退く。退く。よけ
る。避ける。(㊄ どう(る)きならん ㊁ どう(る)きなやびーん
/どう(る)きないびーん ㊂ どう(る)きなたん ㊃ どう(る)きな
とーん)

どう(る)きゆん/どう(る)きーん 退ける。退ける。
(㊄ どう(る)きらん ㊁ どう(る)きやびーん ㊂ どう(る)きたん
㊃ どう(る)きとーん)

とうく 床

とうじ-つゝわ 妻子

とうじゅん 研ぐ (㊄ とうがん ㊁ とうじゃびーん ㊂ とうじゃん
㊃ とうじょーん)

どう(る)ちゅん 退く。退く。(㊄ どう(る)かん ㊁ どう(る)ちゃ
びーん ㊂ どう(る)ちゃん ㊃ どう(る)ちょーん)

とうどう(る)き 届け

とうどう(る)きゆん/とうどう(る)きーん 届ける (㊄ とう
どう(る)きらん ㊁ とうどう(る)きやびーん ㊂ とうどう(る)きたん
㊃ とうどう(る)きとーん)

とうとうなゆん/とうとうないん 整う (㊄ とうとうならん

㊁ とうとうなやびーん/とうとうないびーん ㊂ とうとうなたん
㊃ とうとうなとーん)

とうどう(る)まゆん/とうどう(る)まいん 留まる (㊄ とうどう
(る)まらん ㊁ とうどう(る)まやびーん/とうどう(る)まいびーん
㊂ とうどう(る)またん ㊃ とうどう(る)まとーん)

とうどう(る)みゆん/とうどう(る)みーん 留める (㊄ とう
どう(る)みらん ㊁ とうどう(る)みやびーん ㊂ とうどう(る)みたん
㊃ とうどう(る)みとーん)

とうぬー-まぬー まごつくさま

とうぬ(ん)じゅん 跳ねる。飛び跳ねる。(㊄ とうぬ(ん)
がん ㊁ とうぬ(ん)じゃびーん ㊂ とうぬ(ん)じゃん ㊃ とうぬ
(ん)じょーん)

とうぶゆん/とうぶいん ともる (㊄ とうぶらん ㊁ とうぶや
びーん/とうぶいびーん ㊂ とうぶたん ㊃ とうぶとーん)

とうみゆん/とうみーん ①止める。禁止する。②泊
める。③記す。書き留める。(㊄ とうみらん ㊁ とうみ
やびーん ㊂ とうみたん ㊃ とうみとーん)

とうゆん/とういん ①取る。②盗む。奪う。(㊄ とう
らん ㊁ とうやびーん/とういびーん ㊂ とうったん ㊃ とうっ
とーん)

どう(る)る 泥

ど(ろ)ー ろうそく

ど(ろ)ーぐ 道具

とーびーらー ゴキブリ〈虫の名前〉

とーふ^{とうふ} 豆腐

とーみゆん/とーみーん 平らにする。均す。^{なら}

(㊦ とーみらん ㊧ とーみやびーん ㊨ とーみたん ㊩ とーみとーん)

とーりゆん/とーりーん^{たお} 倒れる(㊦ とーりらん ㊧ とーりやびーん ㊨ とーりたん ㊩ とーりとーん)

な

-な ～なく禁止を示す言葉。しし-びけーん かむ-な (肉ばかり食べるな)。)

なー-じきー 名づけ。命名。

なー-ちゅ-けーん もう一度。もう一回。

なー-ちりじり ばらばら

なーべーらー ヘチマ

なが-いち/なが-いちち 長生き。長寿。長命。

ながしゅ(す)ん 流す(㊦ ながさん ㊧ ながしゃ(さ)びーん ㊨ ながちゃん ㊩ ながちょーん)

なが-にん 長年

なが-ぬち 長命。長寿。長生き。

ながみゆん/ながみーん^{なが} 眺める(㊦ ながみらん ㊧ ながみやびーん ㊨ ながみたん ㊩ ながみとーん)

なが-むち 長持ち

なか-めー 茶の間。居間。

-ながら ～ながら。～ではあるが。〈前の文と後ろの文を逆の意味でつなぐ言葉。わらばー-ながら むちかざる すむちゆど(ろ)ーん (子供ながら難しい本を読んでいる)。〉

-なぎーな ～ながら。～にもかかわらず。〈前の文と後ろの文を逆の意味でつなぐ言葉。ちち-なぎーな いれーらん (聞いていながら答えない)。〉

なぎゆん/なぎーん 投げる(㊦ なぎらん ㊧ なぎやびーん ㊨ なぎたん ㊩ なぎとーん)

なく^{なご} 名護〈地名〉

なげーさん 久しぶりだ

なさき 情け

なじき そぶり。ふり。

なしゅ(す)ん ①〈ある状態^{じょうたい}に〉する。②産む。③移す。
(㊦ なさん ㊧ なしゅ(さ)びーん ㊨ なちゃん ㊩ なちょーん)

なちかしゅ(さ)ん^{かな} 悲しい

なばくゆん/なばくいん からかう。冷やかす。

(㊦ なばくらん ㊧ なばくやびーん/なばくいびーん ㊨ なばくたん ㊩ なばくとーん)

なびちゅん なびく(㊦ なびかん ㊧ なびちゃびーん ㊨ なびちゃん ㊩ なびちょーん)

なみ 波

なみゆん/なみーん なめる (㊄ なみらん ㊄ なみやびーん

(㊄ なみたん ㊄ なみとーん)

なゆん/ないん ①〈ある状態に〉なる。②できる。

(㊄ ならん ㊄ なやびーん/ないびーん ㊄ なたん ㊄ な
とーん)

ならしゅ(す)ん 平らにする。均す。(㊄ ならさん ㊄ な
らしゃ(さ)びーん ㊄ ならちゃん ㊄ ならちょーん)

ならしゅ(す)ん 鳴らす (㊄ ならさん ㊄ ならしゃ(さ)びーん

(㊄ ならちゃん ㊄ ならちょーん)

ならぶん 並ぶ (㊄ ならばん ㊄ ならばびーん ㊄ ならだ(ら)ん

(㊄ ならど(ろ)ーん)

なんくる 自然に。ひとりでに。

なん-くわー かぼちゃ

なんじ 難儀。苦勞。

なん-どう(る) 幾回。幾度。何回。何度。

なんべーい 斜め

なんべーゆん/なんべーいん ①傾ける。②斜め

にする。(㊄ なんべーらん ㊄ なんべーやびーん/なんべー
いびーん ㊄ なんべーたん ㊄ なんべーとーん)

に

にーびち 結婚

にーゆん/にーん ①練る。②殴る。(㊄ にーらん

㊄ にーやびーん ㊄ にーたん ㊄ にーとーん)

にくさ 憎しみ

にくぬ(む)ん 憎む (㊄ にくまん ㊄ にくまびーん ㊄ にくだ
(ら)ん ㊄ にくど(ろ)ーん)

にげー 願い。願望。

にし-むん 偽物

に-じゃしち 寢座敷。寢室。

にじゆん/にじーん 握る (㊄ にじらん ㊄ にじやびーん

㊄ にじたん ㊄ にじとーん)

にじゆん/にじーん 我慢する。こらえる。(㊄ にじらん

㊄ にじやびーん ㊄ にじたん ㊄ にじとーん)

にち 熱

にっち 日記

に-むち 荷物

にゆん/にーん 似る (㊄ ならん ㊄ にやびーん ㊄ にちゃん

㊄ にちょーん)

にゆん/にーん 煮る。〈ご飯などを〉炊く。(㊄ ならん

㊄ にやびーん ㊄ にちゃん ㊄ にちょーん)

にりゆん/にりーん 飽^あきる (㊚ にりらん ㊴ にりやびーん

㊚ にりたん ㊴ にりとーん)

にん-がき^{こころざし} 志

にん-がきゆん/にん-がきーん 心^が掛ける。志^{こころざ}す。

(㊚ にんがきらん ㊴ にんがきやびーん ㊚ にんがきたん

㊴ にんがきとーん)

にんじ-ぶしゃ(さ)ん 眠^{ねむ}たい

にん-じゅー 一年中

にんじょー 人形

にんじょー 人情

にんじん 人間

ぬ

ぬー-ぐとう^{なにごと} 何事

ぬーし^{ぬし} 主。主人。

ぬー-んでい(り) いーねー なぜなら

ぬきゆん/ぬきーん 退^のける。退^どける。(㊚ ぬきらん

㊴ ぬきやびーん ㊚ ぬきたん ㊴ ぬきとーん)

ぬぎゆん/ぬぎーん ① 抜^にける。② 逃^にげる。(㊚ ぬぎ

らん ㊴ ぬぎやびーん ㊚ ぬぎたん ㊴ ぬぎとーん)

ぬくい 残り。余り。

ぬくしゅ(す)ん 残^{のこ}す (㊚ ぬくさん ㊴ ぬくしゃ(さ)びーん

㊚ ぬくちゃん ㊴ ぬくちょーん)

ぬくたみゆん/ぬくたみーん 〈体を〉温^ぬめる (㊚ ぬくた

みらん ㊴ ぬくたみやびーん ㊚ ぬくたみたん ㊴ ぬくたみ

とーん)

ぬくゆん/ぬくいん 残^{のこ}る (㊚ ぬくらん ㊴ ぬくやびーん/ぬ

くいびーん ㊚ ぬくたん ㊴ ぬくとーん)

ぬしきゆん/ぬしきーん 差^さし出^だす (㊚ ぬしきらん ㊴ ぬし

きやびーん ㊚ ぬしきたん ㊴ ぬしきとーん)

ぬしゆん/ぬしーん 乗^のせる (㊚ ぬしらん ㊴ ぬしやびーん

㊚ ぬしたん ㊴ ぬしとーん)

ぬじゅん ① 抜^ひく。② 脱^だぐ。③ 〈写真を〉撮^とる。(㊚ ぬがん

㊴ ぬじゃびーん ㊚ ぬじゃん ㊴ ぬじょーん)

ぬじゅん だます。馬鹿^{ばか}にする。(㊚ ぬがん ㊴ ぬじゃ

びーん ㊚ ぬじゃん ㊴ ぬじょーん)

ぬすぬ(む)ん 盗^{ぬす}む (㊚ ぬすまん ㊴ ぬすまびーん ㊚ ぬす

だ(ら)ん ㊴ ぬすど(ろ)ーん)

ぬずぬん/ぬじゅむん 望^{のぞ}む。欲^ほしがる。(㊚ ぬず(じゅ)

まん ㊴ ぬずまびーん/ぬじゅまびーん ㊚ ぬずだ(ら)ん/ぬじゅ

だ(ら)ん ㊴ ぬずど(ろ)ーん/ぬじゅど(ろ)ーん)

ぬず(じゅ)み 望^がみ。願^が望^{ぼう}

ぬち-かじり 命^{いのち}がけ

ぬちどうかくがー 命^{いのち}がけ

ぬぶん ①伸^のびる。②延^{えん}期^きになる。(㊄ ぬばん

㊄ ぬばびーん ㊂ ぬだ(ら)ん ㊂ ぬど(ろ)ーん)

ぬみ のみ〈道具の名前〉

ぬみくぬ(む)ん ①飲^のみ込^こむ。②理^り解^{かい}する。(㊄ ぬみくまん

㊄ ぬみくまびーん ㊂ ぬみくだ(ら)ん ㊂ ぬみくど(ろ)ーん)

ぬらゆん/ぬらいん 叱^{しか}る(㊄ ぬららん ㊄ ぬらやびーん/ぬ

らいびーん ㊂ ぬらたん ㊂ ぬらとーん)

ね

ねーび 真^ま似^ね

ねーゆん/ねーいん 出^さす。差^さし出^だす。(㊄ ねーらん

㊄ ねーやびーん/ねーいびーん ㊂ ねーたん ㊂ ねーとーん)

の

のーじ 苗^{みょう}字^じ

のーしゅ(す)ん 直^ちす(㊄ のーさん ㊄ のーしゃ(さ)びーん

㊂ のーちゃん ㊂ のーちょーん)

のーぶ 屏^{びょう}風^ぶ

は

はーえーしゅ(す)ーぶ かけっこ

はーや 柱

はい-ちちゅん 貼^はり付^けく(㊄ はいちかん ㊄ はいちちゃびーん

㊂ はいちちゃん ㊂ はいちちょーん)

ぱかない どん^どん^ん〈勢^{いき}いが良^よいさま〉

はかゆん/はかいん 計^ける(㊄ はからん ㊄ はかやびーん/

はかいびーん ㊂ はかたん ㊂ はかとーん)

はぎゆん/はぎーん 〈毛^けなどが〉はげ^はる(㊄ はぎらん

㊄ はぎやびーん ㊂ はぎたん ㊂ はぎとーん)

はく 箱

はごーさん 汚^{きた}い

はさぬ(む)ん 挟^はむ(㊄ はさまん ㊄ はさまびーん ㊂ はさだ

(ら)ん ㊂ はさど(ろ)ーん)

はじかしゃ(さ)ん 恥^はずかしい

は-しし 齒^ぐ茎^き

はじゆん/はじーん 脱^はぐ(㊄ はじらん ㊄ はじやびーん

㊂ はじたん ㊂ はじとーん)

はじゆん 剥^はぐ(㊄ はがん ㊄ はじゃびーん ㊂ はじゃん

㊂ はじょーん)

はじゆん 配^はる(㊄ はがん ㊄ はじゃびーん ㊂ はじゃん

㊂ はじょーん)

はだ(ら) 肌^{はだ}

はだ(ら)か 裸^{はだか}

はたち 二^は十^た歳^ち

はたらちゅん 働く(否 はたらかん ㊦ はたらちやびーん

㊧ はたらちゃん ㊨ はたらちょーん)

ばっぺーゆん/ばっぺーいん 間違える(否 ばっぺーらん

㊦ ばっぺーやびーん/ばっぺーいびーん ㊧ ばっぺーたん

㊨ ばっぺーとーん)

はなしゅ(す)ん 離す(否 はなさん ㊦ はなしゃ(さ)びーん

㊧ はなちゃん ㊨ はなちょーん)

はなり-じま 離れ島。離島。

はなりゆん/はなりーん 離れる(否 はなりらん ㊦ はな

りやびーん ㊧ はなりたん ㊨ はなりとーん)

はに ①羽。翼。②<魚の>ひれ。

はに-うちゅん 羽ばたく(否 はにうたん ㊦ はにうちやびーん

㊧ はにうちゃん ㊨ はにうちょーん)

はばちゅん <仕事などが>はかどる(否 はばかん ㊦ はば

ちゃびーん ㊧ はばちゃん ㊨ はばちょーん)

ばばっくわーしゅ(す)ん ごまかす(否 ばばっくわーさん

㊦ ばばっくわーしゃ(さ)びーん ㊧ ばばっくわーちゃん ㊨ ば

ばっくわーちょーん)

はま/は-ま 浜

はらしゅ(す)ん 晴らす(否 はらさん ㊦ はらしゃ(さ)びーん

㊧ はらちゃん ㊨ はらちょーん)

はらしゅ(す)ん ①走らせる。②<液体を>したたらせる。

流す。(否 はらさん ㊦ はらしゃ(さ)びーん ㊧ はらちゃん

㊨ はらちょーん)

はりゆん/はりーん 晴れる(否 はりらん ㊦ はりやびーん

㊧ はりたん ㊨ はりとーん)

はる-さー 農家

はる-しくち 農業

ばんじ 真っ盛り

はんちげーゆん/はんちげーいん 跳ね返る(否 は

んちげーらん ㊦ はんちげーやびーん/はんちげーいびーん

㊧ はんちげーたん ㊨ はんちげーとーん)

ばんない どんどん<勢いが良いさま>

はんのー 反応

ばん-みかしゅ(す)ん ばんと打つ。やっつける。

(否 ばんみかさん ㊦ ばんみかしゃ(さ)びーん ㊧ ばんみか

ちゃん ㊨ ばんみかちょーん)

ひ

びち 別

びっせー いたずらすること。からかうこと。

ひゃ(は)ーがー 車輪

びん ビン

びんり 便利

ふ

ふい(ひ)ーじー 平常。通常。

ふい(ひ)ーらー ゴキブリ〈虫の名前〉

ふい(ひ)じゃ-ばし 比謝橋〈橋の名前〉

ふい(ひ)じゅってーん ひやりと

ふい(ひ)じゅゆん/ふい(ひ)じゅいん 冷える。冷める。

(㊄ ふい(ひ)じゅらん ㊤ ふい(ひ)じゅやびーん/ふい(ひ)じゅい
びーん ㊦ ふい(ひ)じゅたん ㊧ ふい(ひ)じゅとーん)

ふい(ひ)ちえー 額

ふい(ひ)ち-けーしゅん/ふい(ひ)ち-けーすん 引き

返す (㊄ ふい(ひ)ちけーさん ㊤ ふい(ひ)ちけーしゃびーん
/ふい(ひ)ちけーさびーん ㊦ ふい(ひ)ちけーちゃん ㊧ ふい
(ひ)ちけーちょーん)

ふい(ひ)ちじ 羊

ふい(ひ)ち-しまゆん/ふい(ひ)ち-しまいん 引き締まる

(㊄ ふい(ひ)ちしまらん ㊤ ふい(ひ)ちしまやびーん/ふい(ひ)ちし
まいびーん ㊦ ふい(ひ)ちしまたん ㊧ ふい(ひ)ちしまとーん)

ふい(ひ)ち-しみゆん/ふい(ひ)ち-しみーん 引き締める

(㊄ ふい(ひ)ちしみらん ㊤ ふい(ひ)ちしみやびーん ㊦ ふい
(ひ)ちしみたん ㊧ ふい(ひ)ちしみとーん)

ふい(ひ)ち-しゅ/ふい(ひ)ち-す 干き潮



ふい(ひ)ち-とうゆん/ふい(ひ)ち-とういん 引き取る

(㊄ ふい(ひ)ちとうらん ㊤ ふい(ひ)ちとうやびーん/ふい(ひ)
ちとういびーん ㊦ ふい(ひ)ちとうたん ㊧ ふい(ひ)ちとう
とーん)

ふい(ひ)ち-のーしゅん/ふい(ひ)ち-のーすん ①引

きなおす。②改める。直す。(㊄ ふい(ひ)ちのーさん
㊤ ふい(ひ)ちのーしゃびーん/ふい(ひ)ちのーさびーん ㊦ ふい
(ひ)ちのーちゃん ㊧ ふい(ひ)ちのーちょーん)

ふい(ひ)ち-むどう(る)しゅん/ふい(ひ)ち-むどう(る)すん

引き戻す (㊄ ふい(ひ)ちむどう(る)さん ㊤ ふい(ひ)ちむどう
(る)しゃびーん/ふい(ひ)ちむどう(る)さびーん ㊦ ふい(ひ)ちむ
どう(る)ちゃん ㊧ ふい(ひ)ちむどう(る)ちょーん)

ふい(ひ)ちやい 光

ふい(ひ)ちやゆん/ふい(ひ)ちやいん 光る (㊄ ふい

(ひ)ちやらん ㊤ ふい(ひ)ちややびーん/ふい(ひ)ちやいびーん
㊦ ふい(ひ)ちやたん ㊧ ふい(ひ)ちやとーん)

ふい(ひ)っ-かたんちゅん ①傾く。②熱中する。

(㊄ ふい(ひ)っかたんかん ㊤ ふい(ひ)っかたんちゃびーん
㊦ ふい(ひ)っかたんちゃん ㊧ ふい(ひ)っかたんちょーん)

ふい(ひ)っ-くぬん/ふい(ひ)っ-くむん 引込む

(㊄ ふい(ひ)っくまん ㊤ ふい(ひ)っくまびーん ㊦ ふい(ひ)っく
だ(ら)ん ㊧ ふい(ひ)っくど(ろ)ーん)

ふい(ひ)っさん 〈厚さが〉薄い

ふい(ひ)なゆん／ふい(ひ)ないん 減る(否 ふい(ひ)ならん

㊦ ふい(ひ)なやびーん／ふい(ひ)ないびーん ㊧ ふい(ひ)なたん

㊨ ふい(ひ)なとーん)

ふい(ひ)にゆん／ふい(ひ)にーん ひねる。ねじる。

(否 ふい(ひ)にらん ㊦ ふい(ひ)にやびーん ㊧ ふい(ひ)にたん

㊨ ふい(ひ)にとーん)

ふい(ひ)びちゆん 響く(否 ふい(ひ)びかん ㊦ ふい(ひ)び

ちゃびーん ㊧ ふい(ひ)びちゃん ㊨ ふい(ひ)びちょーん)

ふい(ひ)ら 坂

ふい(ひ)らかしゆん／ふい(ひ)らかすん ①平らにする。

ぺしゃんこにする。②やっつける。(否 ふい(ひ)らかさん

㊦ ふい(ひ)らかしゃびーん／ふい(ひ)らかさびーん ㊧ ふい(ひ)

らかちゃん ㊨ ふい(ひ)らかちょーん)

ふい(ひ)り 縁^{へり}

ふい(ひ)んぎゆん／ふい(ひ)んぎーん 逃げる(否 ふい

(ひ)んぎらん ㊦ ふい(ひ)んぎやびーん ㊧ ふい(ひ)んぎたん

㊨ ふい(ひ)んぎとーん)

ふい(ひ)んち 不機嫌^{ふ き げ ん}

ふい(ひ)んぶん 〈家と門の間にある〉塀^{へい}

ふーけーりゆん／ふーけーりーん ふくれる(否 ふー

けーりらん ㊦ ふーけーりやびーん ㊧ ふーけーりたん

㊨ ふーけーりとーん)

ふーちばー ヨモギ〈植物の名前〉

ふーなー 真似^{まね}。ふり。

ふーび 褒美^{ほうび}

ふーりん-なー ホウレン草〈野菜の名前〉

ふえ(へ)ーい 流行り^{はや}。流行^{りゅうこう}。

ふえ(へ)ーさ 速さ

ふ-き 湯気^{ゆげ}

ふこー 不幸

ふさじゆん 塞ぐ^{ふさ}(否 ふさがん ㊦ ふさじゃびーん ㊧ ふさじゃん

㊨ ふさじょーん)

ふしじゆん 防ぐ^{ふし}(否 ふしがん ㊦ ふしじゃびーん ㊧ ふしじゃん

㊨ ふしじょーん)

ふしゃ(さ)ん 欲しい

ふじゆー 不自由

ふすく 不足

ふた-うや 両親

ふち-ちゃーしゅ(す)ん 吹き消す(否 ふちちゃーさん

㊦ ふちちゃーしゃ(さ)びーん ㊧ ふちちゃーちゃん ㊨ ふち

ちゃーちょーん)

ふち-づんじゃしゅ(す)ん 吹き出す(否 ふちづんじゃさん

㊦ ふちづんじゃしゃ(さ)びーん ㊧ ふちづんじゃちゃん ㊨ ふちづん

じゃちょーん)

ふっくいゆん／ふっくいーん ふくれる(否 ふっくいらん

㊦ ふっくいやびーん ㊧ ふっくいたん ㊨ ふっくいとーん)

ふとうき 仏

ふゆん/ふいん 振る(㊧ ふらん ㊦ ふやびーん/ふいびーん

㊧ ふたん ㊨ ふとーん)

ふゆん/ふいん 降る(㊧ ふらん ㊦ ふやびーん/ふいびーん

㊧ ふたん ㊨ ふとーん)

ふゆん/ふいん 掘る(㊧ ふらん ㊦ ふやびーん/ふいびーん

㊧ ふたん ㊨ ふとーん)

ふよー 散歩

ふよー しゅ(す)ん 散歩する ➡ しゅ(す)ん

ふらー 馬鹿

ふり-むん 馬鹿

ふわー-ふわー 火照るさま

ふん-ぬ ほんの



べー 倍



ぼーじ ①お坊さん。②坊主頭。

ほーち ほうき

ほーち しゅ(す)ん は 掃き掃除をする ➡ しゅ(す)ん

ぼーゆん/ぼーいん 奪う(㊧ ぼーらん ㊦ ぼーやびーん/

ぼーいびーん ㊧ ぼーたん ㊨ ぼーとーん)

ほーりゆん/ほーりーん こぼれる。ちらかる。

(㊧ ほーりらん ㊦ ほーりやびーん ㊧ ほーりたん ㊨ ほーり
とーん)



まーしゅ(す)-みじ 塩水

まーしゅ(す)ん ①回す。②<人が>亡くなる。(㊧ まー
さん ㊦ まーしゃ(さ)びーん ㊧ まーちゃん ㊨ まーちょーん)

まーみ-なー もやし<野菜の名前>

まーゆん/まーいん 回る(㊧ まーらん ㊦ まーやびーん/
まーいびーん ㊧ まーたん ㊨ まーとーん)

まかしゅ(す)ん 任せる(㊧ まかさん ㊦ まかしゃ(さ)びーん
㊧ まかちゃん ㊨ まかちょーん)

まさ-まさー-とう まさに

まじ-むん 魔物。化け物。妖怪。

ま-たんかー 真正面

まち つむじ

まち-うきゆん/まち-うきーん 待ち受ける(㊧ まちうきらん
㊦ まちうきやびーん ㊧ まちうきたん ㊨ まちうきとーん)

まちがゆん/まちがいん 間違える(㊧ まちがらん ㊦ ま

ちがやびーん/まちがいびーん ④ まちがたん ⑤ まちがとーん)

まちげーゆん/まちげーいん 間^{まちが}違える(④ まちげーらん

① まちげーやびーん/まちげーいびーん ④ まちげーたん

⑤ まちげーとーん)

まち-した 松の木の下〈琉歌に出てくる言葉〉

まちゆん/まちーん 〈先祖や亡くなった人を〉祀^{まつ}る(④ まちらん

① まちやびーん ④ まちたん ⑤ まちとーん)

まっくわ ① 枕。② 土台。



まってーらー/まったらー ツバメ〈鳥の名前〉

まに 真似

まにちゅん 招く(④ まにかん ① まにちゃびーん ④ まにちゃん

⑤ まにちょーん)

まぬく 眉間^{みけん}

ま-ふえー 真南

まる-はだ(ら)か 丸裸^{まるはだか}

まるみゆん/まるみーん 丸める(④ まるみらん ① まるみ

やびーん ④ まるみたん ⑤ まるみとーん)

まん 万

まんきゆん/まんきーん 混ぜる(④ まんきらん ① まんき

やびーん ④ まんきたん ⑤ まんきとーん)

まんず(じゅ)く 満足

み

みー-あーしゅ(す)ん 見合わせる(④ みーあーさん

① みーあーしゃ(さ)びーん ④ みーあーちゃん ⑤ みーあー

ちょーん)

みー-あぎゆん/みー-あぎーん 見上げる(④ みーあぎ

らん ① みーあぎやびーん ④ みーあぎたん ⑤ みーあぎとーん)

みー-がー まぶた

みー-かんげー 世話

みー-かんげーゆん/みー-かんげーいん 世話する

(④ みーかんげーらん ① みーかんげーやびーん/みーかんげー

いびーん ④ みーかんげーたん ⑤ みーかんげーとーん)

みー-しゅ 名所

みー-どう(る)ーさん 久しぶりだ

みー-とうどう(る)きゆん/みー-とうどう(る)きーん 見届^{みとど}

ける(④ みーとうどう(る)きらん ① みーとうどう(る)きやびーん

④ みーとうどう(る)きたん ⑤ みーとうどう(る)きとーん)

みーとーん ねーん みっともない

みー-にし 秋ごろに吹き始める北風

みー-ぬ-しん 瞳^{ひとみ}

みー-ばっぺー 見間違^{みまちが}い

みー-ひかゆん/みー-ひかいん にらむ(④ みーひからん

㊦ みーひかやびーん/みーひかいびーん ㊧ みーひかたん

㊨ みーひかとーん)

みー-よー 見方

みー-わき 見分け

み-うんち お声。お顔。ご機嫌。

み-かきゆん/み-かきーん 見かける(㊩ みかきらん

㊦ みかきやびーん ㊧ みかきたん ㊨ みかきとーん)

みかた 味方

みぐゆん/みぐいん 巡る。回る。(㊩ みぐらん ㊦ みぐ

やびーん/みぐいびーん ㊧ みぐたん ㊨ みぐとーん)

みぐらしゅ(す)ん 巡らす。回す。(㊩ みぐらさん ㊦ みぐ

らしゅ(さ)びーん ㊧ みぐらちゃん ㊨ みぐらちょーん)

み-けーん 三回

みしく 慎重に

みしゆん/みしーん ① 見せる。② 〈～して〉みせる。

(㊩ みしらん ㊦ みしやびーん ㊧ みしたん ㊨ みしとーん)

みだ(ら)りゆん/みだ(ら)りーん 乱れる(㊩ みだ(ら)りらん

㊦ みだ(ら)りやびーん ㊧ みだ(ら)りたん ㊨ みだ(ら)りとーん)

みち-しゅ(す) 満ち潮

みち-なか 道中。途中。

みち-ばた 道端

みっくわさ 憎しみ

みみじゅん こらしめる(㊩ みみがん ㊦ みみじゃびーん

㊧ みみじゃん ㊨ みみじょーん)

みやく 都

み-わき 見分け

み-ん-たま 目玉

み-ん-たまー 目の大きい人

みんちゃん うるさい。やかましい。

む

むーちー-びーさ 旧暦12月8日の鬼餅の頃にやっ
てくる寒さ

むこー 眉間。額。

むじ 麦

むしか もしか。もしも。

む-じょー ① 無情。冷酷。② あわれ。

むち 餅

むっとうん 最も。一番。

むどう(る)ゆん/むどう(る)いん 戻る(㊩ むどう(る)らん

㊦ むどう(る)やびーん/むどう(る)いびーん ㊧ むどう(る)たん

㊨ むどう(る)とーん)

むぬ-いー-かた 話し方

むぬ-うび 物覚え。記憶。



むゆーし^{もよお} 催しむゆーしゅ(す)ん^{もよお} 催す (㊗ むゆーさん ㊴ むゆーしゃ(さ)

びーん ㊗ むゆーちゃん ㊴ むゆーちょーん)

むら-はじし 村はずれ

め

めー-あさ 毎朝

めー-じち 毎月

めー-にじり おにぎり

めー-にん 毎年

めー-ゆる 毎夜。每晚。

めんしえーびり^{むか} いらっしゃいませ〈人をお迎えする時に言う言葉〉めんそーれー^{むか} いらっしゃいませ〈人をお迎えする時に言う言葉〉

も

もーい^{まい おど} 舞。踊り。もーゆん/もーいん^{ま おど} 舞う。踊る。(㊗ もーらん ㊴ もー
やびーん/もーいびーん ㊗ もーたん ㊴ もーとーん)

や

やーしえー-うやー 野菜売り

やー-にんず(じゅ) 家族

やー-ぬ-づるー 屋根

やー-ん-な-^{や ごう} 屋号〈それぞれの家についた名前〉。^{みょう じ} 苗字。-やか ~より^{ひ かく き じゅん} 〈比較の基準を示す言葉。かーみ-ぬ くー-やか
とうし-ぬ くー^{かめ こう} (亀の甲より年の功)。〉

やがましや(さ)ん やかましい。うるさい。

やくすく 約束

やく-たちゅん 役立つ (㊗ やくたたん ㊴ やくたちやびーん
㊗ やくたっちゃん ㊴ やくたっちょーん)

やさ そうだね

やしみ 休み

やちゅん 焼く (㊗ やかん ㊴ やちやびーん ㊗ やちゃん
㊴ やちよーん)やち-づんまが^{し そん} 子孫やと-う-むん^{きょ じん} 巨人。大男。〈「やと」は大きいの意を表す接
頭語〉やと-う-ゆん/やと-う-いん^{や と} 雇う (㊗ やとらん ㊴ やと-う-やびーん
/やと-う-いびーん ㊗ やと-う-たん ㊴ やと-う-とーん)やな-いみ^{あく む} 悪夢。不吉な夢。〈「やな」は悪い、嫌なの意

を表す接頭語)

やな-**っ**ちゅ 悪人

やな-**む**ん ①悪い物。②悪人。③^{まもの}魔物。化け物。
妖怪。

やまし**ゅ**(す)ん 痛める。ケガする。(㊄ やまさん ㊄ や
ましゃ(さ)びーん ㊄ やまちゃん ㊄ やまちょーん)

やま**と**う 日本

やま**と**う-**ぐ**ち 日本語

やま**と**う-**ん**-**ち**ゅ 日本人

や**み** 闇

や**ゆ**ん/や**い**ん 破る(㊄ やらん ㊄ ややびーん/やいびーん
㊄ やたん ㊄ やとーん)

や**ん**-**む**ち 鳥もち<鳥を捕まえるためのネバネバしたもの>



ゆ

ゆ-**い**り-**え**ー 夕方。夕暮れ。

ゆ-**い**り-**が**た 夕方。夕暮れ。

ゆ-**げ**ー**しゅ**(す)ん やけどする(㊄ ゆ-げーさん
㊄ ゆ-げーしゃ(さ)びーん ㊄ ゆ-げーちゃん ㊄ ゆ-げー
ちょーん)

ゆ-**じゅ** 用事

ゆ-**び** ゆうべ。昨夜。

ゆ-**ふ**る 風呂

ゆ-**ゆ**ん/ゆ-**い**ん 結^ゆう。縛^{しば}る。括^{くく}る。(㊄ ゆーらん
㊄ ゆーやびーん/ゆーいびーん ㊄ ゆーたん ㊄ ゆーとーん)

ゆ**か** 床

ゆ**か**っ**ちゅ** 士族

ゆ**が**ぬ(む)ん ゆ**が**む(㊄ ゆがまん ㊄ ゆがまびーん
㊄ ゆがだ(ら)ん ㊄ ゆがど(ろ)ーん)

ゆ**ぐ**しゅ(す)ん 汚^{よご}す(㊄ ゆぐさん ㊄ ゆぐしゃ(さ)びーん
㊄ ゆぐちゃん ㊄ ゆぐちょーん)

ゆ**さん**で**い**(り) 夕方。夕暮れ。

ゆ**た**さい**び**ーん 結^{けっ}構^{こう}です

ゆ**だ**(ら)-**ふ**あ ①枝^{えだ}葉^は。②子^し孫^{そん}。

ゆ**ち**ー 余分。余計。

ゆ**っ**か**か**ゆ**ん**/ゆ**っ**か**か**い**ん** 寄**り**か**か**る。もたれ
か**か**る。(㊄ ゆっかからん ㊄ ゆっかかやびーん/ゆっか
かいびーん ㊄ ゆっかかたん ㊄ ゆっかかとーん)

ゆ**っ**く**い**ゆ**ん**/ゆ**っ**く**い**ー**ん** <日>暮**れ**る(㊄ ゆっくいらん
㊄ ゆっくいやびーん ㊄ ゆっくいたん ㊄ ゆっくいとーん)

ゆ**て**い**り**ゆ**ん**/ゆ**て**い**り**ー**ん** こぼ**れ**る(㊄ ゆていりらん
㊄ ゆていりやびーん ㊄ ゆていりたん ㊄ ゆていりとーん)

ゆ-**な**か 夜中

ゆ**び**-**さ**ましゅ(す)ん 呼**び**覚**ま**す(㊄ ゆびさまさん ㊄ ゆ

びさましゃ(さ)びーん ④ ゆびさまちゃん ⑤ ゆびさまちょーん)

ゆらりゆん/ゆらりーん 無駄^{むだ}に時を過^{なま}ごす。怠ける。

(㊤ ゆらりらん ㊦ ゆらりやびーん ④ ゆらりたん ⑤ ゆらりとーん)

ゆるくび 喜び

ゆるくぶん 喜ぶ(㊤ ゆるくばん ㊦ ゆるくばびーん ④ ゆるくだ(ら)ん ⑤ ゆるくど(ろ)ーん)

ゆるさん 緩^{ゆる}い

ゆれー 由^ゆ来^{らい}

ゆんたく おしゃべり

ら

-らーしゃ(さ)ん ～らしいくふさわしい様子を表す言葉。ゐきが-らーしゃ(さ)ん (男らしい。)

らく 楽

り

-りーん ～れるく受け身や可能を表す言葉。しんしー-かいふみりーん (先生に褒められる。)

りちし 歴史

りょーり 料理

りんぐわ れんが



ろ

ろーほー 両方

わ

わーば 余分。余計。

わー-ぼーい 上着

わか-むん 若者

わかゆん/わかいん 分かる。理解する。(㊤ わからん

㊦ わかやびーん/わかいびーん ④ わかたん ⑤ わかとーん)

わかり 別れ

わくゆん/わくいん ①おびきだす。②からかう。いたずらする。(㊤ わくらん ㊦ わくやびーん/わくいびーん

④ わくたん ⑤ わくとーん)

わたしゅ(す)ん 渡^{わた}す(㊤ わたさん ㊦ わたしゃ(さ)びーん

④ わたちゃん ⑤ わたちょーん)

わたゆん/わたいん 渡^{わた}る(㊤ わたらん ㊦ わたやびーん/わたいびーん ④ わたたん ⑤ わたとーん)

わちゃく いたずらすること。からかうこと。

わちゃくゆん/わちゃくいん からかう。いたずらする。

(㊤ わちゃくらん ㊦ わちゃくやびーん/わちゃくいびーん

④ わちゃくたん ⑤ わちゃくとーん)

わちゃれー わずらわしいこと。面倒。^{めんどう}

わびゆん/わびーん ^わ詫びる。謝る。(㊥ わびらん

㊦ わびやびーん ㊧ わびたん ㊨ わびとーん)

われーがう 笑い顔。笑顔。

われーかんじゅん にこにこ笑う(㊥ われーかんらん

㊦ われーかんじゃびーん ㊧ われーかんたん ㊨ われーかんとーん)

われーばなし 笑い話。冗談。^{じょうだん}

ゐ

ゐー ①上。②以上。

ゐーしみしえーん おっしゃる〈「言う」の敬語〉^{けいご}

(㊥ ゐーしみそーらん ㊦ ゐーしみしえーびーん ㊧ ゐーしみそーちゃん ㊨ ゐーしみそーちょーん)

ゐーほーゆん/ゐーほーいん 追い払う(㊥ ゐー

ほーらん ㊦ ゐーほーやびーん/ゐーほーいびーん

㊧ ゐーほーたん ㊨ ゐーほーとーん)

ゑ

ゑーかた 親方〈琉球国時代の身分〉

ゑーしんしょーり おやすみなさい

ゑんだ(ら)ーぐわー ^{やさ}優しい人。大人しい人。

ゑんだ(ら)さん ^{やさ}優しい。大人しい。

ゑんぴち ^{えんぴつ}鉛筆

ん

んかゆん/んかいん ①向かう。②敵対する。対立する。(㊥ んからん ㊦ んかやびーん/んかいびーん

㊧ んかたん ㊨ んかとーん)

んけーゆん/んけーいん ^{むか}迎える(㊥ んけーらん ㊦ ん

けーやびーん/んけーいびーん ㊧ んけーたん ㊨ んけーとーん)

んじ そうか〈本当かどうか確かめる時に出す言葉〉

んじたち 出で立ち。出発。

んじゃさん 苦い

んじゃしゅ(す)ん 出す(㊥ んじゃさん ㊦ んじゃしゃ(さ)

びーん ㊧ んじゃちゃん ㊨ んじゃちょーん)

んじゃらかしゅ(す)ん 〈髪や糸を〉もつれさせる。乱す。

(㊥ んじゃらかさん ㊦ んじゃらかしゃ(さ)びーん ㊧ んじゃらかちゃん ㊨ んじゃらかちょーん)

んじゃりゆん/んじゃりーん 〈髪や糸が〉もつれる。乱れる。

(㊥ んじゃりらん ㊦ んじゃりやびーん ㊧ んじゃりたん

㊨ んじゃりとーん)

んじゃ-んじゃー-とう ①ずけずけ。^{えんりょ}遠慮なく言うさま。

②ひとく。

んぞ(じょ)ーさん ^{あい}愛らしい。かわいい。かわいらしい。

-んで(れ)ー ～でも。～など。〈具体例を示す言葉。くる-じゃー
たー-んれー かまびー-み (黒砂糖でも食べますか)。〉

んなとう 港

んびーゆん/んびーん おびえる。^{こわ}怖がる。

(㊦) ンびーらん (㊧) ンびーやびーん (㊨) ンびーたん

(㊩) ンびーとーん)

んぶし 重し。重り。

んぶしゅ(す)ん ^む蒸す。〈芋などを〉^{いも}ふかす。(㊦) ンぶ

さん (㊧) ンぶしゃ(さ)びーん (㊨) ンぶちゃん (㊩) ンぶ
ちょーん)

んぶらーしゃ(さ)ん ^{どうどう}重々しい。堂々としている。
品格がある。

んまり-じま 生まれ島。生まれ故郷。^{こきょう}生まれた村。

んまり-びー 生まれ日。^{たんじょうび}誕生日。

んみ 梅

んみ-ぶし 梅干し

んむ-ぬ-くち 無口

しまくとぅげ

【共通語引き】

6級

中南部言葉編



しまくとうば 共通語引き

あ P90
 い P93
 う P95
 え P97
 お P97
 か P101
 き P105
 く P107
 け P108
 こ P109
 さ P111
 し P113
 す P116

せ P117
 そ P118
 た P119
 ち P122
 つ P122
 て P124
 と P125
 な P127
 に P129
 ぬ P130
 ね P131
 の P131
 は P132

ひ P134
 ふ P136
 へ P138
 ほ P138
 ま P139
 み P141
 む P142
 め P142
 も P143
 や P144
 ゆ P145
 よ P146
 ら P147

り P147
 れ P147
 ろ P148
 わ P148



あ

あいつ **あに-ひゃー。あぬ-ひゃー。**

相手 **えーてい**

愛らしい **えーらーしゃ(さ)ん。かなしゃ(さ)ん。ち
む-がなしゃ(さ)ん。んぞ(じょ)ーさん。しゅーらー
しゃん/すーらーさん。**

青々とした **おーってーん**

赤々と照り輝いている **あから-くわーら**

あかつき **あかちち**

崇める **あがみゆん/あがみーん。うすりゆん/うす
りーん。うやまゆん/うやまいん。**

赤ら顔 **あか-じらー**

明かり **あかがい**

明るさ **あかさ**

明るみ **あかがい**

赤ん坊 **あか-ん-ぐわ。ちー-ぬみ-ん-ぐわ。**

秋 **あち**

秋ごろに吹き始める北風 **みー-にし**

商い **あちねー。うい-むん-けー-むん。**

飽きる **あち-はていゆん/あち-はていーん。にりゆ
ん/にりーん。**

悪人 **あく-にん。やな-っちゅ。やな-むん。**

あくび **あくび**

悪夢 **やな-いみ**

明け方 **あかちち。あき-がた。**

あげくのはてに **あと-う-ぬ-うんじゅみ**

上げ下げ **あぎ-さぎ**

アコウ〈樹木の名前〉 **うす(し)く**

朝日 **あがい-ていーだ(ら)**

浅ましい **あさましゃ(さ)ん**

足音 **あし-うとう。あし-とう。**

味わいがある **くーべーさん**

畦〈田と田の境に土を盛り上げた細い道〉 **あぶし**

汗水 **あし-みじ**

焦る **あしがちゅん**

〈食べ物を〉温める **あちらしゅ(す)ん**

〈体を〉温める **ぬくたみゆん/ぬくたみーん**

頭のとっぺん **ちじ**

あちら側 **あ-がた。あま-むてい。**

侮る **ううーじゅん。うしえーゆん/うしえーいん。**

あばら **そーき**

あばら骨 **そーき-ぶに**



あぶく あー。あーぶく。

^{あぶ}危ない うかーしゃ(さ)ん。あぶなしゃ(さ)ん。あやっ
さん。

あふれる あんでい(り)ゆん/あんでい(り)ーん

天の川 ていん-がーら

余り あまい。ぬくい。

^{あみ}網 あみ

アメリカ あみりか

〈子どもを〉あやす しかしゅ(す)ん

謝る わびゆん/わびーん。いー-わきゆん/いー-
わきーん。

歩み あゆみ

洗い物 あれー-むん

^{あらし}嵐 あらし。うー-かじ。かじ-ふち。

改まる あらたまゆん/あらたまいん

改める あらたみゆん/あらたみーん。ふい(ひ)ち-
のーしゅん/ふい(ひ)ち-のーすん。

あるいは えーねー

^{あわ}泡 あー。あーぶく。

〈二つ以上のものを〉合わせる あーしゅ(す)ん。うしゃー
しゅん/うさーすん。

あわれ あわり。むじょー。



言い換える いー-けーゆん/いー-けーいん

言い残す いー-ぬくしゅ(す)ん

言い訳する いー-わきゆん/いー-わきーん

イカ〈海の動物の名前〉 いちゃ

生き生きと いき-いきー-とう

勢い いちゅい

行き止まり ちち-あたい

いきなり あった-に。うびらじ。うまーじ-ふらーじ。
ちゅーちゃん。

生きる いちちゅん

^{いく かい}幾回 いく-けーん。なん-どう(る)。

^{い く じ}意気地のないこと いじり-ぬ ねーん

^{いく ど}幾度 いく-けーん。なん-どう(る)。

池 くむい

意見 いちん

^{い さ}諫める いさみゆん/いさみーん

意地のある者 いじ-じゅー。いじ-じゅー-むん。い
じゃー。

いじめる くなーしゅ(す)ん。しちきゆん/しち
きーん。

医者 いしゃ(さ)

以上 づー

板 いた

いたずらする わちゃくゆん/わちゃくいん。わくゆん/わくいん。

いたずらすること がんまり。びっせー。わちゃく。

板千瀬 いた びし すなはま 〈砂浜の波打ち際にサンゴなどの欠片 かけら が固まって板 し を敷きつめたようになった岩〉 いた-びし

痛める やましゅ(す)ん

一字 ちゅ-じー

一年中 にん-じゅー

一番 いち-ばん。いっ-ちん。むっとうん。

一回 ちゅ-けーん

一緒にする うしゃーしゅん/うさーすん

一方 ちゅ-かた

一本 いっ-ぶん

出で立ち づんじたち

井戸 かー

営み いとうなみ

命がけ ぬち-かじり。ぬちとうかくがー。

居間 なか-めー

依頼 いらい する たぬぬ(む)ん



いらだつ あしがちゅん

いらっしゃいませ むか 〈人をお迎えする時に言う言葉〉 めんそーれー。めんしえーびり。

色あせる さみゆん/さみーん

入り用 いり-ゆー

う

上 づー

浮かぶ。浮く。うかぶん。うちゅん。

浮世 うきよ 〈現実世界のこと〉 うち-ゆ/うちゅー

ウコン 〈植物の名前〉 うっちん

失う うしなゆん/うしないん

白 うす うーし

〈味が〉 薄い うす うすさん。あふあさん。

〈厚さが〉 薄い うす うすさん。ふい(ひ)っさん。

歌 うた

疑う うたが うたがゆん/うたがいん

打ち明ける うち-あきゆん/うち-あきーん

打ち寄せる うち-ゆしゆん/うち-ゆしーん

団扇 うちわ うちわ。おーじ。

打つ うちゅん

美しい **ちゅらさん**。うじらーしゃ(さ)ん。

映す。写す。〈病気を〉うつす。うちゅしゅ(す)ん

移す **うちゅしゅ(す)ん**。なしゅ(す)ん。

うつむく **うっちゃんちゅん**

映る。写る。移る。〈病気が〉うつる。**うちゅん/う**

ちーん

うなだれる **うっちゃんちゅん**

^{うば}奪う **ぼーゆん/ぼーいん**。とうゆん/とういん。

生まれ故郷。生まれ島。生まれた村。**んまり-じま**

生まれ日 **んまり-びー**

海辺 **うみ-ばた**

産む **なしゅ(す)ん**

梅 **んみ**

梅干し **んみ-ぶし**

^{うやま}敬う **あがみゆん/あがみーん**。うすりゆん/うす
りーん。うやまゆん/うやまいん。

^{うら}裏 **うら**

^{うら}恨む **うらぬ(む)ん**

^{うらや}羨ましい **うれーまさん**

売り物買い物 **うい-むん-けー-むん**

うるさい **かしましゃ(さ)ん**。みんなちゃん。やがま
しゃ(さ)ん。

うろこ **いりち**

上着 **わー-ぼーい**

うわごと 〈^{こうねつ}高熱の時などに無意識に発する言葉〉 **たー-くとう**

え

英語 **うらんだ(ら)-ぐち**

^{えいよう}栄養 **じよー**。うじに。

笑顔 **われー-がう**

駅 **いち**

^{えだは}枝葉 **ゆだ(ら)-ふあ**

^{えん}縁 **いいん**

^{えんき}延期になる **ぬぶん**

^{えんぴつ}鉛筆 **ゑんぴち**

^{えんりよ}遠慮なく言うさま **んじゃ-んじゃー-とう**

お

^{はら}追い払う **るー-ほーゆん/るー-ほーいん**

^{おうぎ}扇 **おーじ**

^{おお}覆う **うさーしゅ(す)ん**。うすゆん/うすいん。

大男 **やと-むん**

大風 **うー-かじ**。てーふー。

おおがねく 大兼久〈地名〉うふ-がにく

大人数。大勢。うふ-にんず(じゅ)

お顔 み-うんち

おがくず〈材木の削りかす〉き-かし

おかし 可笑しい うかしや(さ)ん

おかし 犯す うかしゅ(す)ん

おがむ 拝む うがぬ(む)ん

補う たれ-ゆん/たれ-いん

おく 奥 うーく

置く うちゅん

〈～して〉おく うちゅん

おくびょう 臆病なさま しかんかー

おく 贈り物 うくい-むん

おけ 桶 ううーき

お声 み-うんち

おこた 怠る うくたゆん/うくたいん

行い うくねー

押さえる うすゆん/うすいん

幼い くーさん

惜しい いちゃさん

押しかける うし-かきゆん/うし-かきーん



おじぎ 辞儀 ぐりー

おじけ 怖気 づいて目をきよろきよろすること しか-みー-ぐるぐる

押しのける うし-どう(る)きゆん/うし-どう(る)きーん。

うし-ぬきゆん/うし-ぬきーん。

惜しむこと あたらしゃ(さ)ん

おしゃべり ゆんたく

押しやる うし-やらしゅ(す)ん。しーきゆん/しーきーん。

押す うしゅ(す)ん

おそ 恐れる うじゆん/うじーん。うすりゆん/うすりーん。

おたが お互いに協力し合うこと いい-まーる

〈心が〉落ち着く うてい-ちちゅん

おっしゃる〈「言う」の敬語〉 つる-し-みしえーん

お年寄り う-とうすい。う-とうしゆい。

大人しい ㊦ゑんだ(ら)さん。うとうなしゃ(さ)ん。うふ-やっさん。

大人しい人 ㊦ゑんだ(ら)-ぐわー

おど 踊り ううどう(る)い。もーい。

おど 踊る ううどう(る)ゆん/ううどう(る)いん。もーゆん/もーいん。

おとろ 衰える うとうりゆん／うとうりーん。うとうるゆん／
うとうるいん。

おどろ 驚き うどぅ(る)るち

おにぎり めー-にじり

おびえる っんびーゆん／っんびーん

おびきだす わくゆん／わくいん

お坊さん ぼーじ

覚え うび

お目にかける〈「見せる」の敬語〉 う-み-かきゆん／う-み-
かきーん

思いがけず うびらじ。うまーじ-ふらーじ。

思い通り うみー-どぅ(る)ーい。ちむ-どぅ(る)ーい。
じゅー。

思う うむゆん／うむいん

重々しい っんぶらーしゃ(さ)ん

重し っんぶし

おもちゃ いいーり-むん

表 うむてい

重り っんぶし

親方〈琉球国時代の身分〉 っゑーかた

親子 うや-つくわ

おやすみなさい っゑーし-んしょーり



およ 及ぶ うゆぶん

折る ううーゆん／ううーいん

おん 恩 ううん

音楽 おんがく

おん な 恩納〈地名〉 うんな

おん な だけ 恩納岳〈山の名前〉 うんな-だ(ら)き

か

海岸 うみ-ばた

顔の美しさ かーぎ

か 掛かる かかゆん／かかいん

関わる かかわゆん／かかわいん

書き留める かし-とうみゆん／かし-とうみーん。
とうみゆん／とうみーん。

か き ね しき ち 垣根〈敷地を仕切るための囲い〉 かし。そん-がち。

かき混ぜる かちゃーしゅ(す)ん

かく 隠す かくしゅ(す)ん。くわっくわしゅ(す)ん。

かく 隠れる くわっくいゆん／くわっくいーん

か げ 影 かーぎ。かーがー。

か げ 陰 かーぎ。かーがー。

かけっこ はーえー-しゅ(す)ーぶ

囲む かくぬ(む)ん

かさ 笠。かさ

重なる かさばゆん/かさばいん

重ねる かさびゆん/かさびーん

かさばる かさばゆん/かさばいん

かし 桎(樹木の名前) かしー

火事 くわじ

かしこ 賢い しょーらーしゃん/そーらーさん

かしましい かしましゃ(さ)ん

歌手 うた-しゃー

加勢 かしー。てい-がねー。てい-だしき。

家族 やー-にんず(じゅ)。ちねー。

固い。堅い。かたさん。くふあさん。

かたすみ 片隅 かた-しみ

〈対になっているものの〉片方 かた-ぐー。ちゅかた。

片方は晴れていながら片方で降る夏の雨 かた-

ぶい

かたみ 形見 かたみ

かたむ 傾き かたんち

かたむ 傾く かたんちゅん。ふい(ひ)っ-かたんちゅん。

かたむ 傾ける かたんきゅん/かたんきーん。なんべーゆん/

なんべーいん。



カツオ〈魚の名前〉 かちゅー

かっぱ 河童 かむろー。かーがりもー。

家庭 ちねー

かな 悲しい なちかしゃ(さ)ん

かなづち かな-じちゃー。かに-じちゃー。

必ず かななじ

かね 鐘 かに

かばん かばん

かぶせる うさーしゅ(す)ん。うすゆん/うすいん。

かんしゅん/かんしーん。

かべ 壁 くび

かぼちゃ ちん-くわー。なん-くわー。

かまう かむゆん/かむいん

かま 構え かめー

かまぼこ かまぶく

がまん 我慢する くねーゆん/くねーいん。しぬぶん。

にじゅん/にじーん。

紙 かび

神 かみ

紙切れ かび-じり

〈食べ物〉かむ かなーしゅ(す)ん

かめ 亀 かーみー



蚊帳^{かや}〈蚊に刺されないように、部屋につりさげる網〉^{あみ} かちゃ
 からかう わちゃくゆん/わちゃくいん。わくゆん/
 わくいん。なばくゆん/なばくいん。
 からかうこと びっせー。わちゃく。
 借りる かゆん/かいん
 刈る かゆん/かいん
 〈病気などが〉軽い かっさん
 〈重さが〉軽い がっさん
 皮。革。^{かわ} かー
 かわいい かなしゃ(さ)ん。ちむ-がなしゃ(さ)ん。
 うじらーしゃ(さ)ん。しゅーらーしゃん/すーらーさん。
 んぞ(じょ)ーさん。
 かわいそう ちむ-いちゃん。ちむ-ぐりしゃ(さ)ん。
 かわいらしい えーらーしゃ(さ)ん。かなしゃ(さ)ん。
 んぞ(じょ)ーさん。
 〈火であぶって〉乾^{かわ}かす かーかしゅ(す)ん
 〈衣類などを〉乾^{かわ}かす かーらかしゅ(す)ん
 瓦^{かわら}ぶきの家 かーら-やー
 変わる。代わる。かわゆん/かわいん
 代わるがわる ちゅい-ちがーるー。ちゅい-な-
 かーるー。
 考え かんげー

考え方 かんげー-よー

考える かんげーゆん/かんげーいん。うむゆん/
 うむいん。

関心 くわんしん

缶詰^{かんづめ} くわん-じみ

感動 かんどー

感動する ちむ-^{づん}じゅかしゅ(す)ん。ちむ-^{づん}じゅか
 さりゆん/ちむ-^{づん}じゅかさりーん。

願望^{がんぼう} にげー。ぬず(じゅ)み。

き

消える ちゃーゆん/ちゃーいん

記憶^{きおく} うび。むぬ-うび。

着替^{きが}える ちー-けーゆん/ちー-けーいん

気がかり ち-がかい。ちむ-がかい。

着飾^{きかざ}る すがゆん/すがいん

利かす ちかしゅ(す)ん

聞き返す ちち-けーしゅ(す)ん

危険^{きけん}だ うかーしゃ(さ)ん。あぶなしゃ(さ)ん。あやっ
 さん。

刻^{くち}む ちざぬん/ちじゃむん

岸^{きし} ちし



汽車 ^{きしゃ} きしゃ。あぎ-ふい(ひ)-ぐるま。

汚い ^{きたな} したなさん。はごーさん。

ぎっしり じさっとう



気の毒だ ちむ-いちゃん。ちむ-ぐりしゃ(さ)ん。

気分 くくち

決める さだ(ら)みゆん/さだ(ら)みーん。

ちわみゆん/ちわみーん。

気持ちがすっきりしないさま くさくさー

客 ちゃく

キャベツ〈野菜の名前〉 たま-な一

急に あった-に。うびらじ。うま-じ-ふら-じ。

ちゅーちゃん。

牛乳 うし-ぬ-ち一

旧暦 ^{きゅうれき} 12月8日の ^{おにもち} 鬼餅の頃にやってくる寒さ む一

ち一-びーさ

強弱 ちゅーさ-よーさ

漁業 ^{ぎょぎょう} うみ-わじゃ

巨人 ^{きょじん} やと-むん

清らかだ ちゅらさん

切り離す ^{はな} ちり-はなしゅ(す)ん

きれいだ ちゅらさん

禁止 ちじ

禁止する ちじゆん/ちじーん。とうみゆん/とうみーん。

さし-とうみゆん/さし-とうみーん。

金属 ^{きんぞく} かに

巾着 ^{きんちやく} じん-ぶくる



空気 くーき

茎 ^{くき} ぐち

くぎ くじ

括る ^{くく} くんじゅん。ゆーゆん/ゆーいん。

腐る ^{くさ} くさりゆん/くさりーん

クジラ〈海の動物の名前〉 ぐじら

崩す ^{くず} くじしゅ(す)ん。くーしゅ(す)ん。



薬 くすい

崩れる ^{くず} くーりゆん/くーりーん。くじりゆん/くじりーん。

下る ^{くだ} くだ(ら)ゆん/くだ(ら)いん

くつつく たつくわゆん/たつくわいん

配る くばゆん/くばいん。はじゅん。

工夫 くふー

くぼみ くぶん

クマ〈動物の名前〉 くま

組 くみ

組踊 くみおどり 〈沖縄の芸能の名前〉 くみ-うどう(る)い曇る くも くむゆん/くむいん供養 くよう くよー

くらい あたい。ぐれー。

暮らし くらし

暮らしやすい くらし-やっさん

暗闇 くらやみ くらしん繰り返す く へ くい-けーしゅ(す)ん

苦しい くちさん。くりしゃ(さ)ん。

苦しむ くるしぬ(む)ん

〈日が〉暮れる ゆっくいゆん/ゆっくいーん

苦勞 くろう くらー。なんじ。あわり。

け

芸能 げいのう じーぬー軽便鉄道 けいべんてつどう けーびん-てつどー

ケガする やましゅ(す)ん

景色 けしき ちしち。ちーち。下駄 げだ あし-じゃ結構 けっこう です ゆたさいびーん結婚 けっこん にーびち

決心する うみ-ちわみゆん/うみ-ちわみーん

こ

濃い こ かたさん。くーさん。恋 こい くい

こいつ く-ひゃー。くぬ-ひゃー。

コウモリ 動物の名前 かーぶやー

超える くいーゆん/くいーん

誤解 ごかい する とうい-ちがゆん/とうい-ちがいん

ご機嫌 み-うんち

ゴキブリ 虫の名前 ふい(ひ)ーらー。とーびーらー。

黒板 こくばん

心地 くくち

心が痛む ちむ-いちゃさん

心掛ける が くる-がきゆん/くる-がきーん。ちむ-がきゆん/ちむ-がきーん。にん-がきゆん/にん-がきーん。志 こころざし くるざし。いっしー。にん-がき。志す こころざ にん-がきゆん/にん-がきーん腰回り こしまわ のくびれた部分 がまく

こちら側 く-がた



粉 くー

こね合わせる あーしゅ(す)ん

好む しちゅん

ゴボウ〈野菜の名前〉 ぐんぼー

こぼれる いーけーりゅん/いーけーりーん。

ほーりゅん/ほーりーん。ゆていりゅん/ゆていりーん。

〈粒が〉細^{こま}かい うろーさん

ごまかす ばばっくわーしゅ(す)ん

細々^{こまこま}と くま-ぐまー-とう

困る くまゅん/くまいん

こめかみ くみ-かん

込^こめる くみゅん/くみーん

こもる くまゅん/くまいん

暦^{こよみ} くゆみ

こらえる くねーゆん/くねーいん。しぬぶん。にじゅん/にじーん。

こらしめる みみじゅん

ご覧にいれる〈「見せる」の敬語^{けいご}〉 う-み-かきゅん/
う-み-かきーん〈主に動物を〉殺^{ころ}す くるしゅ(す)ん怖^{こわ}がる うじゅん/うじーん。うすりゅん/うすりーん。

つんびーゆん/つんびーん。

壊^{こわ}す くーしゅ(す)ん壊^{こわ}れる くーりゅん/くーりーん

こんにやく くんやく

と

財布^{さいふ} じん-ぶくる。じん-いりー。

材木 ぜ(じえ)ーむく

～さえ〈似たような点をあげ、他の事柄^{ことばら}を推し量^{おはか}る言葉〉
-ちょーん

さえぎる ちじゅん/ちじーん

竿^{さお} そー

坂 ふい(ひ)ら

境^{さかい} さけー

下がる さがゅん/さがいん

昨夜 ゆーび

桜 さくら

避^さける どう(る)きなゅん/どう(る)きないん差^さし迫^{せま}る さし-ちまゅん/さし-ちまいん差^さし出^だす ぬしきゅん/ぬしきーん。ねーゆん/ねーいん。差^さし止める さし-とうみゅん/さし-とうみーん

授かる さじかゆん/さじかいん

授ける さじきゆん/さじきーん

誘います しかしゅ(す)ん

定める さだ(ら)みゆん/さだ(ら)みーん

さて〈話題を変える時に言う言葉〉 さてい

^{さと}悟る さとうゆん/さとういん

^{さび}錆 さび

覚ます。〈目を〉覚ます。さましゅ(す)ん

冷ます さましゅ(す)ん

さまたげ さまたぎ。じゃま。

^{さむらい}侍 さむれー

^{さめ}鮫 さば

覚める うずぬん/うじゅむん。さみゆん/さみーん。

冷める さみゆん/さみーん。さまゆん/さまいん。

ふい(ひ)じゅゆん/ふい(ひ)じゅいん。

皿 さら

^{さわ}触る さーゆん/さーいん

三回 み-けーん

^{ざんねん}残念 じゃんにん

散歩 ふよー



し

塩水 しゅ(す)-みじ。まーしゅ(す)-みじ。

しおらしい しゅーらーしゃん/すーらーさん

^{しか}鹿 しか

^{しか}鹿の肉 こーぬ-しし

^{しか}仕掛ける しかきゆん/しかきーん

^{しか}叱る ぬらゆん/ぬらいん。しちきゆん/しちきーん。

静か しじか

^{しず}沈む しじぬ(む)ん

自然 しじん

自然に なんくる

士族 さむれー。ゆかっちゅ。し-ずく。

^{しそん}子孫 つくわ-づんまが。やち-づんまが。ゆだ(ら)-ふあ。

次第にして(れ)-に。たった。

^{したが}従う したがゆん/したがいん

〈液体を〉したたらせる はらしゅ(す)ん

しつける しちきゆん/しちきーん。いー-ならー

しゅ(す)ん。

質問 しつもん

しどろもどろ あま-いー-くま-いー。あぬー-くぬー。

忍ぶ しのぶ しぬぶん

縛る しば くんじゅん。ゆーゆん/ゆーいん。たばゆん/
たばいん。

縞 しま あや

自慢 じまん じまん

染みつ し しみ-ちちゅん

地面 じ じー

ジャガイモ じゃがいも じゃがいも

謝敷 じゃしき 〈地名〉 じゃじち

しゃっくり さっこーび

しゃぶる しぷゆん/しぷいん

邪魔 じゃま さまたぎ。じゃま。あやめーくさめー。

シャモ しゃも 〈鳥の名前〉 たうちー。たわちー。

車輪 ひゃ(は)ーがー

自由 じゆう じゆうー

主人 しゅじん ぬーし

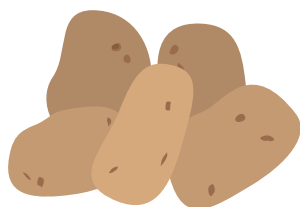
出発 しゅつぱつ つんじたち

準備 じゅんび しこーい。すがい。

準備 じゅんび する しこーゆん/しこーいん。すがゆん/すが
いん。

しょうがない しょーん-たたん

蒸気 じょうき あち-き



冗談 じょうだん てー-ふあ。われー-ばなし。

商人 しょうにん あちねー-しゃ(さ)ー。あちねー-ん-ちゅ。
あちよーどう(る)。

商売 しょうばい あちねー。うい-むん-けー-むん。

食事の支度をする しこーゆん/しこーいん

職人 しょくにん せ(しえ)ーく

調べる しらびゆん/しらびーん。あらたみゆん/
あらたみーん。

知らんぷり しらん-ふーなー

知り合い しりえー

記す しる しるしゅ(す)ん。とうみゆん/とうみーん。

寢室 しんしつ に-じゃしち

信じる しんじゆん/しんじーん

親戚 しんせき えーか

〈肉や魚が〉新鮮である いま-いまー-とう

慎重 しんちょう に みしく

心配 しわ

新聞 しんぶん

親類 しんるい えーか

す

吸^すう すーゆん/すーいん。しぷゆん/しぷいん。

末っ子 うっとう-ん-ぐわ

姿 しがた。かーぎ。

好く しちゅん

すくい取る。すくう。すくゆん/すくいん

救う すくゆん/すくいん

ずけずけ んじゃ-んじゃー-とう

すごい うすましゃ(さ)ん

すごさ うすましゃ(さ)

過ぎす しぐしゅ(す)ん

涼^{すず}しい しだ(ら)さん

スズメ くらー

勧^{すす}める ししみゆん/ししみーん

硯^{すずり} しじり

裾^{すそ} すす

すっぱい しーさん

素^{すばや}早い。すばしっこい。ぐるさん

滑^{すべ}る しんでい(り)ゆん/しんでい(り)ーん

～すらく(似たような点をあげ、他の事柄を推し量る言葉) -ちょーん



ずらす しーきゆん/しーきーん

する しゅ(す)ん

〈ある状態に〉する なしゅ(す)ん

せ

生活 くらし

製作者 ちゅく-やー

政治^{せいじ} しーじ

成績 せーせき

ぜいたくにする くわびーゆん/くわびーん

生徒 しーとう

西洋語 うらんだ(ら)-ぐち

咳^{せき} さっくいー

赤面^{せきめん} あか-じらー

石油 しちたん-ゆー

切ない くちさん

切迫^{せつぱく}する さし-ちまゆん/さし-ちまいん

説明する いみ-ふとうちゅん

世話 みー-かんげー

世話する かむゆん/かむいん。かんげーゆん/
かんげーいん。みー-かんげーゆん/みー-かん
げーいん。



せん 千 しん

先月 くいた-ちち/くた-ちち

選手 いらび-にんじゅ

せんす 扇子 おーじ

せんべい しんびー

そ

そうか〈本当かどうか確かめる時に出す言葉〉 つんじ

そうすい 雑炊 じゅーしー

そうだね あん やさ。やさ。

そうり 草履 さば

そこ 底 すく

そしる すしゅん/すしーん

そそっかしい人 うふ-しょ(そ)ー

育てる すだ(ら)ていゆん/すだ(ら)ていーん

そのとおり うぬ-とうーい

そのまま うぬ-まま

そぶり なじき

た

大工 せ(しえ)ーく

だいじょうぶ 大丈夫です ちけー ねーやびらん

大切だ あたらしゃ(さ)ん

だいたん 大胆な者 いじゃー

大地 じー

台風 うーかじ。てーふー。

たいも 田芋 たーづんむ

平らにする ならしゅ(す)ん。とーみゆん/とーみーん。

ふい(ひ)らかしゅん/ふい(ひ)らかすん。

対立する んかゆん/んかいん

たお 倒れる とーりゆん/とーりーん

たが 互いに たげーに

タカサゴ〈魚の名前〉 ぐるくん

宝 たから

たき 滝 たち

たきこ 炊き込みご飯 じゅーしー

〈ご飯などを〉炊く にゆん/にーん

〈子どもなどを〉抱く だ(ら)ちゅん

〈鳥が卵を〉抱く うさーしゅ(す)ん。うすゆん/うすいん。



タコ〈海の動物の名前〉 **たく**

出汁 ^{だし} **だ(ら)し**

足す **たれーゆん/たれーいん。うしゃーしゅん/うさーすん。**

出す **つんじゃしゅ(す)ん。ねーゆん/ねーいん。**

助け合うさま **ちゅい-しーじー**

助ける **たしきゆん/たしきーん**

訪ねる。尋ねる。 ^{たず} **たじにゆん/たじにーん。たんにゆん/たんにーん。**

たそがれどき **あこー-くろー**

ただ **ただ(ら)**

たたきつぶす **たっ-ぴらかしゅ(す)ん**

たたく **たたちゆん。うちゆん。くるしゅ(す)ん。すぐゆん/すぐいん。**

畳 ^{たたみ} **たたん**

立場 **たち-ふあ**

たった **ただ(ら)**

例え **たとうい**

例える **たとうゆん/たとういん**

辿る ^{たど} **たとう(る)ゆん/たとう(る)いん**

楽しみ **たぬしみ**

頼む ^{たの} **たぬぬ(む)ん**



東 ^{たば} **たばい**

たばこ **たばく**

束ねる ^{たば} **たばゆん/たばいん**

足袋 ^{たび} **たーび**

旅 **たび**

旅立ち **たびだ(ら)ち**

卵 **くーが**

だます **だ(ら)ましゅん/だ(ら)ますん。ぬじゅん。**

黙る ^{だま} **だ(ら)まゆん/だ(ら)まいん**

ため息 **うふ-いーち**

試す **たみしゅ(す)ん**

袂 ^{たちと} 〈着物の袖の ^{そで} 垂れ下がった部分〉 **たむとう**

頼る ^{たよ} **うっちゃかゆん/うっちゃかいん。かかゆん/かかいん。**

誕生日 ^{たんじょうび} **つんまり-びー**

だんだんと **たった。して(れ)ーに。**

探偵 ^{たんてい} **たんていー**

短命 **たん-みー**

ち

小さい ぐまさん。くーさん。

知恵^{ちえ} じんぶん

知人 しりえー

乳飲^{ちの}み子^こ ちーぬみ-ん-ぐわ。あか-ん-ぐわ。

ちび〈背の低い人〉 いんちよー

茶の間 なか-めー

長寿 ちょー-みー。なが-いち。なが-いちち。
なが-ぬち。

頂上 ちじ

ちょうど ちょーどう(る)。ちんとう。

長命 ちょー-みー。なが-いち。なが-いちち。
なが-ぬち。

散らかる ちらかゆん/ちらかいん。ほーりゆん/
ほーりーん。しぜーりゆん/しぜーりーん。



つ

通常 ふい(ひ)ーじー

つかむ かちみゆん/かちみーん

疲^{つか}れる ううたゆん/ううたいん。くたんでい(り)ゆん/
くたでい(り)ーん。ちかりゆん/ちかりーん。

突き当たり ちち-あたい

月ごと ちち-ぬ-かーじ

月夜 ちち-ぬ-ゆー。ちちゅー。

机 しゅく

作り物 ちゅくい-むん

作りやすい ちゅくい-やっさん

都合 ちごー

～つつ〈2つのことが同時に行われていることを表す言葉〉
-がちー

続く ちじちゆん

包む ちちぬ(む)ん

勤める ちとうみゆん/ちとうみーん

翼^{つばさ} はに

ツバメ〈鳥の名前〉 まってーらー。まったらー。

妻^{つま}子^こ とうじ-つくわ

つまずき きっちゃき

詰^つまる ちまゆん/ちまいん。さし-ちまゆん/さし-ちま
いん。

罪^{つみ} とうが

つむじ まち

強いことと弱いこと ちゅーさ-よーさ

辛^{つら}い くちさん

辛いこと あわり

て

手柄 ^{てがら} てい-がら

敵 ^{てい} ていち

敵対する んかゆん/んかいん

できる なゆん/ないん

～できる〈能力があって可能であることを示す言葉〉 -うーしゅ
(す)ん

手探り てい-さぐい

手助け てい-だしき

鉄 ^{てつ} くる-かに

手伝い ^{てでん} かしー。てい-がねー。

～ではあるが〈前の文と後ろの文を逆の意味でつなぐ言葉〉
-ながら

手間 ^{てま} てい-ま

手間賃 ^{てまぢん} てい-ま

～でも〈具体例を示す言葉〉 -んで(れ)ー

照る ^{てい} ていゆん/ていーん

電気 ^{でんき} てい(り)んち

伝言 ^{でんごん} いえー。いやい。でい(り)んぐん。

天井 ^{てんじやう} ていんじょー

電話 ^{でんわ} で(れ)んわ



と

どういたしまして ^{ちけー} ちけー ^{ねー} ねーやびらん

唐辛子 ^{とうがらし} こーれー-ぐしゅ/こーれー-ぐーすー

冬瓜 ^{とうがん} 〈植物の名前〉 しぶい

道具 ^{どうぐ} ど(ろ)ーぐ

到達する ^{とうたつ} うゆぶん

道中 ^{どうちゆう} みち-なか

堂々として ^{どうどう} いる つんぶらーしゃ(さ)ん

豆腐 ^{とうふ} とーふ

とがめる ^{とがめ} とうがみゆん/とうがみーん

とがる ^{とが} とうがゆん/とうがいん

研ぐ ^と どうじゅん

退く ^ど どう(る)ちゅん。どう(る)きなゆん/どう(る)きな
いん。

特に ^{とくに} かわてい

退ける ^ど どう(る)きゆん/どう(る)きーん。どう(る)きな
しゅん/どう(る)きなすん。ぬきゆん/ぬきーん。
しじらかしゅ(す)ん。うし-やらしゅ(す)ん。

床 ^{とこ} とうく

床屋 ^{とこや} だ(ら)んぱち-やー



土台 まっくわ

土地 じー

途中 ^{と ちゅう} みち-なか

突然 あった-に

土手 あむとう

届け とうどう(る)き

届ける とうどう(る)きゆん/とうどう(る)きーん

整う とうとうなゆん/とうとうないん

^{とど}留まる とうどう(る)まゆん/とうどう(る)まいん^{とど}留める とうどう(る)みゆん/とうどう(る)みーん飛び跳ねる ^は とうぬ(ん)じゅん止める ちじゆん/ちじーん。とうみゆん/とう
みーん。

泊める とうみゆん/とうみーん

ともる とうぶゆん/とうぶいん

取り入れる とうい-くぬ(む)ん

取り返す とうい-むどう(る)しゅん/とうい-むどう
(る)すん

取り込む とうい-くぬ(む)ん

^{ちが}取り違える とうい-ちがゆん/とうい-ちがいん

鳥もち〈鳥を捕まえるためのネバネバしたもの〉 やん-むち

^{もど}取り戻す とうい-むどう(る)しゅん/とうい-むどう

(る)すん

取る とうゆん/とういん

〈写真を〉撮る ぬじゅん

^{どろ}泥 どう(る)る

どんどん〈勢いが良いさま〉 ばんない。ぱかない。

な

～な〈禁止を示す言葉〉 -な

直す のーしゅ(す)ん。ふい(ひ)ち-のーしゅん/ふい
(ひ)ち-のーすん。長生き ちょー-みー。なが-いち。なが-いちち。
なが-ぬち。

流す ながしゅ(す)ん。はらしゅ(す)ん。

長年 なが-にん

^{なが}眺める ながみゆん/ながみーん

長持ち なが-むち

～ながら〈2つのことが同時に行われていることを表す言葉〉
-がちー。-がなー。～ながら〈前の文と後ろの文を逆の意味でつなぐ言葉〉 -なが
ら。-なぎーな。

無くす うしなゆん/うしないん

〈人が〉亡くなる まーしゅ(す)ん

殴^{なぐ}る うちゅん。くるしゅ(す)ん。しちきゅん/しちきー
ん。すぐゅん/すぐいん。にーゅん/にーん。

投げ^なげる なぎゅん/なぎーん

名^な護^ご〈地名〉 なぐ

情^{なさ}け なさき

なぜなら ぬー-んでい(り) いーねー

なだめる しかしゅ(す)ん

名^なづ^なけ なー-じきー

〜など〈具体例を示す言葉〉 -んで(れ)ー

斜^なめ^な しえーがー。なんべーい。

斜^なめにする かたんきゅん/かたんきーん。なん
べーゅん/なんべーいん。

何^{なに}事^{ごと} ぬー-ぐとう

なびく なびちゅん

怠^{なま}ける うくたゅん/うくたいん。ゆらりゅん/ゆら
りーん。

波^{なみ} なみ

なめる なみゅん/なみーん

均^{なら}す ならしゅ(す)ん。とーみゅん/とーみーん。

鳴^{なり}らす ならしゅ(す)ん

並^{なら}ぶ ならぶん

〈ある状態に〉なる なゅん/ないん



何回^{なん} いく-けーん。なん-どう(る)。

難^{なん}儀^ぎ なんじ

何度^{なん} いく-けーん。なん-どう(る)。

何度も持ち運ぶ かやーしゅ(す)ん

何人^{なん} いく-たい

に

似合う^に うちゃーゅん/うちゃーいん

匂^{にお}い かじゃ

二回^に た-けーん

苦^にい んじゃさん

二か月^に た-ちち

握^{にぎ}り拳^{こぶし} ていー-じくん

握^{にぎ}る かちみゅん/かちみーん。にじゅん/に
じーん。

肉^{にく} しし

憎^{にく}しみ にくさ。みっくわさ。

憎^{にく}む にくぬ(む)ん

逃^にげる ぬぎゅん/ぬぎーん。ふい(ひ)んぎゅん/
ふい(ひ)んぎーん。

にこにこ笑う われー-かんじゅん

偽^に物^{せもの} にし-むん

日記 にっち

日本 やまとう

日本語 やまとう-ぐち

日本人 やまとう-ん-ちゅ

～にもかかわらず 〈前の文と後ろの文を逆の意味でつなぐ言葉〉

-なぎーな

荷物 に-むち

にらむ みー-ひかゆん/みー-ひかいん

似る にゆん/にーん

煮る にゆん/にーん

人形 にんじょー

人間 にんじん

人情 にんじょー



ぬ

抜く ぬじゅん

脱ぐ ぬじゅん。はじゅん/はじーん。

抜ける ぬぎゆん/ぬぎーん

ぬし ぬーし

ぬす 盗む とうゆん/とういん。ぬすぬ(む)ん。

沼 くむい

ね

願い にげー

ねざしき 寝座敷 に-じゃしち

ねじる ふい(ひ)にゆん・ふい(ひ)にーん

ねっ 熱 にち

ねっちゅう 熱中する かたんちゅん。ふい(ひ)っ-かたんちゅん

ねむ 眠たい にんじ-ぶしゃ(さ)ん

ね 練る にーゆん/にーん

念をおす かじ-かきゆん/かじ-かきーん

の

農家 はる-さー

農業 はる-しくち

農作物 ちゅくい-むじゅくい。ちゅくい-むん。

の 退く どう(る)ちゅん。どう(る)きなゆん/どう(る)きな
いん。

の 退ける ぬきゆん/ぬきーん。どう(る)きゆん/どう(る)
きーん。どう(る)きなしゅん/どう(る)きなすん。しじ
らかしゅ(す)ん。うし-やらしゅ(す)ん。

残す ぬくしゅ(す)ん

残り あまい。ぬくい。



残る ぬくゆん/ぬくいん
 乗せる ぬしゆん/ぬしーん
 望み ぬず(じゅ)み
 望む ぬずぬん/ぬじゅむん
 伸びる ぬぶん
 のみ〈道具の名前〉 ぬみ
 飲み込む ぬみくぬ(む)ん

は

倍 ベー
 馬鹿 ばか ふらー。ふり-むん。
 〈仕事などが〉はかどる あがちゅん。はばちゅん。
 馬鹿にする うーじゅん。うしえーゆん/うしえーいん。
 ぬじゅん。くなーしゅ(す)ん。
 計る はかゆん/はかいん
 剥ぐ はじゅん
 歯茎 は-しし
 励ます いさみゆん/いさみーん。ししみゆん/しし
 みーん。
 化け物 まじ-むん。やな-むん。
 〈毛などが〉はげる はぎゆん/はぎーん
 箱 はく



挟む はさぬ(む)ん
 柱 はーや
 走らせる はらしゅ(す)ん
 恥ずかしい はじかしや(さ)ん
 肌 はだ(ら)
 裸 はだ(ら)か
 裸足 からっさ。から-びさー。かりっさ。
 二十歳 はたち

働き者 あがちゃー
 働く あがちゅん。はたらちゅん。
 罰 とうが
 派手な様子 あから-くわーら
 話し方 むぬ-いー-かた
 話し方が整然としないさま あま-いー-くま-いー。
 あぬ-くぬ-。



離す はなしゅ(す)ん
 離れ島 はなり-じま
 離れる はなりゆん/はなりーん
 羽 はに
 跳ね返る はんちげーゆん/はんちげーいん
 跳ねる とうぬ(ん)じゅん
 羽ばたく はに-うちゅん

はま 浜 はま/は一ま

速さ ふえ(へ)ーさ

は や 流行り ふえ(へ)ーい

晴らす はらしゅ(す)ん

ばらばら なー-ちりじり

ハリセンボン〈魚の名前〉 あばさー

は 貼り付く はい-ちちゅん

晴れる はりゅん/はりーん

反省 しんしゃく

ばんと打つ ばん-みかしゅ(す)ん

反応 はんのー



ひ

冷える ふい(ひ)じゅゆん/ふい(ひ)じゅいん

光 ふい(ひ)ちやい

光る ふい(ひ)ちやゆん/ふい(ひ)ちやいん

引き返す ふい(ひ)ち-けーしゅん/ふい(ひ)ち-
けーすん

ひ し お 干き潮 ふい(ひ)ち-しゅ/ふい(ひ)ち-す

引き締まる ふい(ひ)ち-しまゆん/ふい(ひ)ち-しまいん

ひ し 引き締める ふい(ひ)ち-しみゆん/ふい(ひ)ち-し
みーん

引きずる すびちゅん。すんちゅん。

引き取る ふい(ひ)ち-とうゆん/ふい(ひ)ち-とういん

引きなおす ふい(ひ)ち-のーしゅん/ふい(ひ)ち-
のーすん

ひ も ど 引き戻す ふい(ひ)ち-むどう(る)しゅん/ふい(ひ)ち-む
どう(る)すん

びくびく しか-みー-ぐるぐる。しかんかー。

久しぶりだ みー-どう(る)ーさん。なげーさん。

ひ じ ゃ ば し 比謝橋〈橋の名前〉 ふい(ひ)じゃ-ばし

〈男女が〉 ひそかに会う しぬぶん

ひ たい 額 ふい(ひ)ちえー。むこー。

引っかく かちゃぬ(む)ん

ひ 引っ込む ふい(ひ)っ-くぬん/ふい(ひ)っ-くむん

羊 ふい(ひ)ちじ

ぴったり ちんとう。ちょーどう(る)。

必要 いり-ゆー

ひとかけら ちゅ-かき

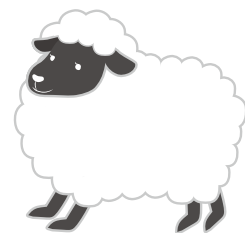
一切れ ちゅ-かき

ひどく んじゃ-んじゃー-とう

一言 ちゅ-くとうば

人前。人の前。っちゅ-めー

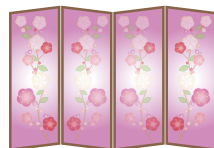
ひ と み 瞳 みー-ぬ-しん



ひとり言 どう(る)ーちゅい-むにー
 一人ずつ交代すること ちゅい-ちがーるー。
 ちゅい-な-か-るー。

ひとりでに なんくる
 非難する とうがみゆん/とうがみーん
 ひねる ふい(ひ)にゆん/ふい(ひ)にーん
 ひび 響く ふい(ひ)びちゅん
 ひ 皮膚 かー

冷やかす なばくゆん/なばくいん
 ひやりと ふい(ひ)じゅってーん
 ひょうぶ 屏風 のーぶ



ヒラミレモン〈果物の名前〉 しーくわーさー
 〈魚の〉ひれ はに
 ビン びん

品格がある づんぶらーしゃ(さ)ん

ふ

ふ あいそう 無愛想 かまし

不意に あった-に

いも 〈芋などを〉 つかす づんぶしゅ(す)ん
 ふ 吹き消す ふち-ちゃーしゅ(す)ん

ふ き げん 不機嫌 ふい(ひ)んち
 ふ 吹き出す ふち-づんじゃしゅ(す)ん
 不吉な夢 やな-いみ

ふくれる ふーけーりゆん/ふーけーりーん。ふっ
 くいゆん/ふっくいーん。

ふくそう 服装 すがい

不幸 ふこー

ふさ 塞ぐ ふさじゅん

ふざけること がんまり

不自由 ふじゆー

防ぐ ふしじゅん

不足 ふすく

ふた月 た-ちち

ふ とん 布団 うーどう(る)

ふ 踏みつける くだ(ら)みゆん/くだ(ら)みーん

ふ 踏む くだ(ら)みゆん/くだ(ら)みーん

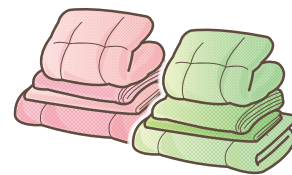
ふり ふーな-。なじき。

ふ 振る ふゆん/ふいん。ううーゆん/ううーいん。

ふ 降る ふゆん/ふいん

ふ ろ 風呂 ゆー-ふる

く 〈土くれなどを〉 踏んで 柔らかくする くなーしゅ(す)ん





〈家と門の間にある〉^{へい}塀 ふい(ひ)んぷん

平常 ふい(ひ)ーじー

ぺしゃんこにする ふい(ひ)らかしゅん/ふい(ひ)らか
すん。たっ-ぴらかしゅ(す)ん。

へチマ なーべーらー

別 びち

^{へり}縁 ふい(ひ)り

減る ふい(ひ)なゆん/ふい(ひ)ないん

返事 いれー

変な いふー-な

便利 びんり



ほうき ほーち

^{ほう ず あたま}坊主頭 ぼーじ

^{ほう び}褒美 ふーび

^{ほう ふう}暴風 うー-かじ。かじ-ふち。

ホウレン草〈野菜の名前〉 ふーりん-なー

欲しい ふしゃ(さ)ん

欲しがる ぬずぬん/ぬじゅむん

〈糸などが〉^{ほ そ}細い うろーさん

^{ほたる}蛍 じんじん

^{ほ て}火照るさま ふわー-ふわー

ほど あたい

仏 ふとうき

^ほ掘る ふゆん/ふいん

ほんの ただ(ら)。ふん-ぬ。



^{まい}舞 もーい。うどう(る)い。

毎朝 めー-あさ

毎月 ちち-ぬ-かーじ。めー-じち。

毎年 めー-にん

毎晩 めー-ゆる

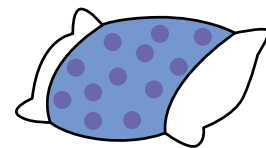
毎夜 めー-ゆる

^ま舞う もーゆん/もーいん。うどう(る)ゆん/うどう
(る)いん。

任せる まかしゅ(す)ん

^{まくら}枕 まっくわ

まごつくさま どうぬー-まぬー



まさに まさ-まさー-とう

真正面 ま しょうめん ま-たんかー

混ぜる まんきゅん/まんきーん

待ち受ける まち-うきゅん/まち-うきーん

間違える まちが ばっぺーゅん/ばっぺーいん。まちげーゅん/まちげーいん。まちがゅん/まちがいん。

真っ暗な所 くらしん

真っ青に おーってーん

真っ盛り ばんじ。さら-ばんじ。

松の木の下〈琉歌に出てくる言葉〉 まち-した

〈先祖や亡くなった人を〉まつ 祀る まちゅん/まちーん

真似 まね ねーび。まに。ふーなー。

招く まにちゅん

まぶた みー-がー

真南 ま-ふえー

魔物 まもの まじ-むん。やな-むん。

丸裸 まるはだか まるはだ(ら)か

丸める まるみゅん/まるみーん

回す まーしゅ(す)ん。みぐらしゅ(す)ん。

回る まーゅん/まーいん。みぐゅん/みぐいん。

万 まん

満足 まんず(じゅ)く

み

見上げる みー-あぎゅん/みー-あぎーん

見合わせる みー-あーしゅ(す)ん

見かける み-かきゅん/み-かきーん

見方 みー-よー

味方 みかた

眉間 みけん むこー。まぬく。

〈きびきびとしていて〉見事だ ちびらーしゃ(さ)ん

みじめ あわり

見せる みしゅん/みしーん

〈～して〉みせる みしゅん/みしーん

乱す んじゃらかしゅ(す)ん

乱れる みだ(ら)りゅん/みだ(ら)りーん。んじゃりゅん/んじゃりーん。

満ち潮 みしお みち-しゅ(す)

道端 みちばた みち-ばた

みっともない みーとーん ねーん

見届ける みとど みー-とうどう(る)きゅん/みー-とうどう(る)きーん

港 んなとう

身なり しがた。すがい。



見間違い ^{み ま ち が} みー-ばっぺー

都 ^{みやこ} みやく

苗字 ^{みょう じ} のーじ。やー-ん-なー。

見分け ^{み わけ} みー-わき。み-わき。

む

向かう ^{む かう} んかゆん/んかいん

迎える ^{む か} んけーゆん/んけーいん

麦 ^{む ぎ} むじ

無口 ^{む ぐち} づんむ-ぬ-くち

向こう側 ^{む かう 側} あ-がた。あま-むてい。

無情 ^{む じょう} むじょー

蒸す ^{む だ} づんぶしゅ(す)ん

無駄に時を過ごす ^{む だ} ゆらりゆん/ゆらりーん

胸騒ぎする様子 ^{む な さ わ} ちむ-だ(ら)くみち。ちむ-だ(ら)くだ(ら)く。

村はずれ ^{む ら はず れ} むら-はじし

め

名所 ^{め しょ} みーしゅ

命名 ^{め い せい} なー-じきー



巡らす ^{めぐ ら} みぐらしゅ(す)ん

巡る ^{めぐ る} みぐゆん/みぐいん

目覚める ^{め ざ め る} うずぬん/うじゅむん。さみゆん/さみーん。

メジロ〈鳥の名前〉 ^{め じ ろ} そーみなー

目玉 ^{め だ ま} み-ん-たま

目の大きい人 ^{め の おお き い ひと} み-ん-たまー

面倒 ^{め ん だ う} わちゃれー

も

もう一回。もう一度。 ^{も う ひと かい。も う ひと 度。} なー-ちゅ-けーん

申し上げる ^{も う け する} うんぬきゆん/うんぬきーん

もしか ^{も しか} むしか

もしも ^{も し も} むしか

もたれかかる ^{も た れ か か る} ゆっかかゆん/ゆっかかいん

餅 ^{もち} むち

もったいない ^{も った い ない} いちゃさん

最も ^{も っと も} むっとうん。いっ-ちん。

〈髪や糸を〉もつれさせる ^{か み や い と を も つ れ さ せ る} んじゃらかしゅ(す)ん

〈髪や糸が〉もつれる ^{か み や い と が も つ れ る} んじゃりゆん/んじゃりーん

戻る ^{も ど る} むどう(る)ゆん/むどう(る)いん

物覚え ^{もの 覚え} むぬ-うび



物を作る人 **ちゅく-やー**

もやし〈野菜の名前〉 **まーみ-なー**

^{もよお}
催し **むゆーし**

^{もよお}
催す **むゆーしゅ(す)ん**

門 **じょー**

^{もんよう}
紋様 **あや**

や

やかましい **やがましや(さ)ん。かしましや(さ)ん。**

みんちゃん。

焼く **やちゅん**

役所 **くーじ**

約束 **やくすく**

約束する **かじ-かきゅん/かじ-かきーん**

役立つ **やく-たちゅん**

役人 **くわん-にん**

やけどする **ゆーげーしゅ(す)ん。しじりゅん/しじりーん。**

^{やごう}
屋号〈それぞれの家についた名前〉 **やー-ん-なー**

野菜売り **やーしえー-うやー**

^{やさ}
優しい **ゝゑんだ(ら)さん。うふ-やっさん。**

^{やさ}
優しい人 **ゝゑんだ(ら)ー-ぐわー**



休み **やしみ**

やっつける **ばん-みかしゅ(す)ん。しちきゅん/しちきーん。ふい(ひ)らかしゅん/ふい(ひ)らかすん。**

^{やと}
雇う **やとうゅん/やとういん**

屋根 **やー-ぬ-ゝるー**

破る **やゅん/やいん**

^{やみ}
闇 **やみ**

やり始める **しかきゅん/しかきーん**

ゆ

^ゆ
結う **ゆーゅん/ゆーいん**

夕方 **あこー-くろー。いり-えー。ゆー-いり-えー。ゆー-いり-がた。ゆさんでい(り)。**

夕暮れ **あこー-くろー。いり-えー。ゆー-いり-えー。ゆー-いり-がた。ゆさんでい(り)。**

勇者 **いじ-じゅー。いじ-じゅー-むん。いじゃー。**

夕日 **さがい-ていーだ(ら)**

ゆうべ **ゆーび**

^{ゆか}
床 **ゆか**

ゆがむ **ゆがぬ(む)ん**

ゆかり **いいん**

^{ゆげ}
湯気 **あち-き。ふ-き。**

ゆする うーゆん/うーいん。うーじゅん。

指さすこと いーび-ぬち

由来 ゆれー

緩い ゆるさん

よ

良い香り かば

良い香りがする しゅーらーしゃん/すーらーさん

妖怪 まじ-むん。やな-むん。

用事 ゆーじゅ

容貌 かーぎ

余計 づわーば。ゆちー。

よける どう(る)きなゆん/どう(る)きないん

汚す ゆぐしゅ(す)ん

夜中 ゆ-なか

呼び覚ます ゆび-さましゅ(す)ん

余分 づわーば。ゆちー。あまい。

ヨモギ〈植物の名前〉 ふーちばー

～より〈比較の基準を示す言葉〉 -やか

寄りかかる ゆっかかゆん/ゆっかかいん。うっちゃ
かゆん/うっちゃかいん。



喜び ゆるくび

喜ぶ ゆるくぶん

ら

来月 た-ちち

楽 らく

～らしい〈ふさわしい様子を表す言葉〉 -らーしゃ(さ)ん

落花生 じー-まーみ

り

理解する ぬみくぬ(む)ん。わかゆん/わかいん。

離島 はなり-じま

琉歌 うた

流行 ふえ(へ)-い

両親 たい-ぬ-うや。ふた-うや。

両方 ろーほー

料理 りょーり

れ

冷酷 むじょー

歴史 りちし



～れる〈受け身や可能を表す言葉〉-りーん

れんが りんぐわ。しち-がーら。

ろ

ろうそくど(ろ)ー

ろっこつ
肋骨 そーき-ぶに

わ

若者 わか-むん

分かる わかゆん/わかいいん

別れ わかり

わずらわしいこと わちゃれー

わた
渡す わたしゅ(す)ん

わた
渡る わたゆん/わたいん

わ
詫びる わびゆん/わびーん

笑い顔 われー-がう

笑い話 われー-ばなし

悪いもの やな-むん

しまくとぅば

【数字と月と方位】

6級

中南部言葉編



数字

- 1 ていーち
- 2 たーち
- 3 みーち
- 4 ゆーち
- 5 いちち
- 6 むーち
- 7 ななち
- 8 やーち
- 9 くくぬち
- 10 とぅー

月

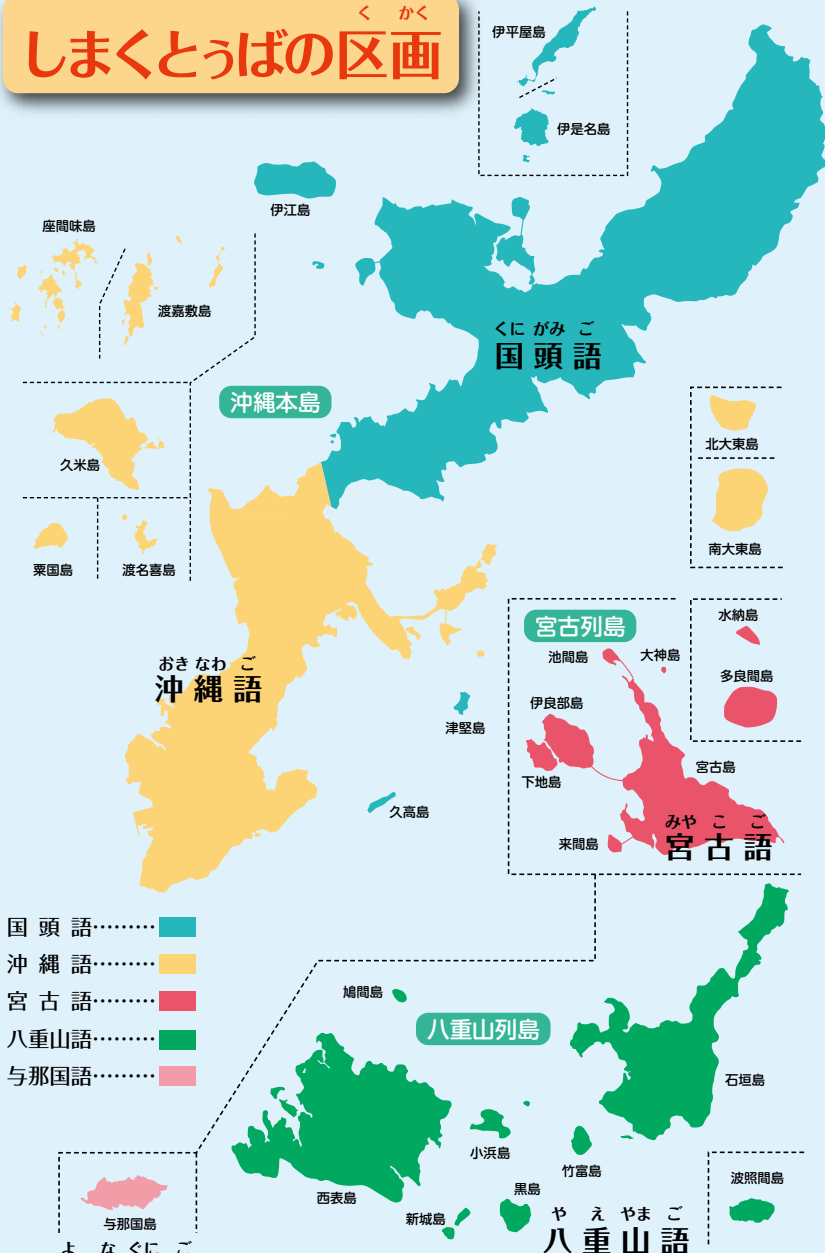
- 1 月 いちぐわち。そーぐわち。
- 2 月 にんぐわち
- 3 月 さんぐわち
- 4 月 しんぐわち
- 5 月 ぐんぐわち
- 6 月 るくぐわち
- 7 月 しちぐわち

- 8 月 はちぐわち
- 9 月 くんぐわち
- 10 月 じゅーぐわち
- 11 月 しむちち
- 12 月 しわーし

方位

- 東 あがり
- 西 いり
- 北 にし
- 南 ふえ(へ)ー

しまくとぅばの区画



区画の説明

国頭語の地域

沖縄本島恩納村恩納より北、沖縄本島金武町屋嘉より北、伊江島、伊平屋島、伊是名島、津堅島、久高島

沖縄語の地域

沖縄本島恩納村谷茶より南、沖縄本島うるま市石川より南、座間味島、波嘉敷島、久米島、粟国島、渡名喜島、北大東島、南大東島

宮古語の地域

宮古島、池間島、大神島、伊良部島、下地島、来間島、水納島、多良間島

八重山語の地域

石垣島、竹富島、黒島、小浜島、新城島、西表島、鳩間島、波照間島

与那国語の地域

与那国島

しまくとうば単語帳 (6 級)

《中南部言葉編》

発行日： 2020 (令和 2) 年 11 月 2 日

編集：しまくとうば検定検討委員会

波照間 永吉 < 名桜大学大学院教授 >

西 岡 敏 < 沖縄国際大学総合文化学部教授 >

中 本 謙 < 琉球大学教育学部教授 >

大 城 朋子 < 沖縄国際大学名誉教授 >

高 良 則子 < 沖縄県立芸術大学全学教育センター教授 >

沖縄県しまくとうば普及センター

発行：沖縄県文化観光スポーツ部 文化振興課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

電話 098-866-2768

印刷：光文堂コミュニケーションズ株式会社

非売品



沖縄県しまくとうば普及センター

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2 文化振興課内
(沖縄県文化協会)

☎ 098-988-0411

<https://shimakutuba.jp>